

令和元年度

那須烏山市教育委員会

点検・評価報告書

令和3年3月

那須烏山市教育委員会

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の規定により、各教育委員会においては、毎年、教育行政事務の管理及び執行状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することとなっている。

本報告書は、効果的な教育行政の推進に資するとともに、住民への説明責任を果たしていくために、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第 26 条の規定に基づき、令和元年度の教育委員会の点検及び評価をまとめ、教育に関する学識経験者の意見を付して報告するものである。

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第 26 条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第四項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

那須烏山市教育委員会委員名簿

（令和 2 年 4 月 1 日現在）

職 名	氏 名
教 育 長	田 代 和 義
教育長職務代理	岡 崎 孝 雄
委 員	澤 村 豊 純
委 員	阿久津 昌 子
委 員	網 野 甚 一

（敬称略）

－ 目 次 －

第1章 教育委員会の点検・評価

1. はじめに	1 頁
2. 教育委員会議の開催状況	1 頁
3. 教育委員会議での審議状況	1 頁
4. 教育委員会の活動状況	5 頁
5. 主な事業の取組状況	21 頁
(1) 学校教育（学ぶ機会の確保）	21 頁
(2) 学校教育（教育環境の整備）	26 頁
(3) 学校教育（教職員の指導力の向上）	31 頁
(4) 学校教育（令和元年度各学校の教育活動の評価）	35 頁
(5) 生涯学習（社会教育・芸術文化・公民館）	37 頁
(6) 生涯学習（図書館）	47 頁
(7) 生涯学習（文化財保護・ジオパーク）	58 頁
(8) 生涯学習（スポーツ振興・国体推進）	67 頁

第2章 教育委員会事務点検・評価会議のまとめ	81 頁
------------------------	------

第1章 教育委員会の点検・評価

1. はじめに

本市教育委員会においては、「那須烏山市総合計画基本構想・基本計画」に定める「人と文化を育むふれあいのまちづくり」を基本理念として、平成28年3月に策定した「那須烏山市教育振興ビジョン（Ⅱ期計画）」に基づき、那須烏山市の教育振興のために様々な施策を展開してきた。

なお、「ビジョン（Ⅱ期計画）」については、市長が主催する総合教育会議において、今後の本市の教育行政の指針とするため、「那須烏山市教育大綱」と位置付けられている。

また、全国的に教育委員会の在り方が問われる中、本市教育委員会においては、毎月の教育委員会会議、及び各種会議や各種イベント参加を心がけ事務局と連携しながら真剣な議論によって施策を推進してきた。さらに、会議のみならず、現場の意見に基づいた議論を行うために、学校訪問や関係施設訪問、他市町との意見交換会・視察等を行うなど、活発な活動を通じて教育行政の推進に努めてきた。

本報告書は「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条の規定に基づくものであり、令和元年度の教育委員会活動を振り返るとともに、教育委員会として重点となる主な事業について点検・評価し、さらに、本年度の活動状況を加えたものを報告書として、事務局点検・評価会議に諮り、学識経験者の意見をもとにまとめたものである。

2. 教育委員会会議の開催状況

教育委員会会議については、原則として毎月1回開催し、令和元年度は合計で13回開催した。教育委員会会議は暦年（1月～12月）が基本であるが、本報告書では年度報告としている。

3. 教育委員会会議での審議状況

令和元年度において、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第14条及び「那須烏山市教育委員会会議規則（平成27年3月27日改正）第4条の規定により教育委員会を計13回開催した。また、同法第25条及び「那須烏山市教育委員会事務委任規則（平成27年3月27日改正）」第2条第1項及び同条第2項の規定に基づき、下記「教育委員会審議案件等一欄」のとおり、計49件について審議した。

<第2条第1項>

- (1) 教育に関する事務の管理及び執行の基本的な方針に関すること（0件）
- (2) 教育委員会規則その他教育委員会の定める規程の制定又は改廃に関すること（15件）
- (3) 教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の設置及び廃止に関すること（0件）
- (4) 教育委員会及び教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員の任免その他の人事に関すること（10件）

- (5) 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関すること (0件)
- (6) 歳入歳出予算のうち教育に関する事務に係る部分その他特に教育に関する事務について定める議会の議決を経るべき事件の議案に対する市長への意見の申出に関すること (6件)
- (7) 県費負担教職員のサービスの監督の一般方針の決定に関すること (0件)
- (8) 1件1,000万円を超える教育財産の取得の申出に関すること (0件)
- (9) 1件1,000万円以上の工事の計画の策定に関すること (1件)
- (10) 学齢児童生徒の就学すべき学校の区域の設定又は変更に関すること (11件)
- (11) 教科用図書の採択に関すること (1件)
- (12) 教育委員会の所管に属する公の施設に係る指定管理者の指定等に関すること (0件)

<第2条第2項>

教育長は、前項の規定にかかわらず、委任された事務について、重要かつ異例の事態が生じたときは、これを教育委員会の決定にかからしめることができる (5件)

教育委員会審議案件等一覧

(1) 令和元年度<4月～3月> 教育委員会議 審議案件 (13回開催案 49件)

(分類は、前記「3. 教育委員会議での審議状況」の番号と対応している。)

議・報	件名	提出日	分類
報1	区域外就学の許可について	4月26日	(10)
報2	平成31年度那須烏山市奨学生の決定について	〃	2-2
報3	平成31年度那須烏山市立小中学校主任等の承認について	〃	(4)
報4	平成31年度那須烏山市立小中学校評議員の委嘱について	〃	(4)
報5	平成31年度那須烏山市費非常勤講師等の配置について	〃	(4)
議1	那須烏山市立烏山小学校(本館)トイレ改修工事について	〃	(9)
議2	那須烏山市指定文化財の指定解除について	〃	2-2
議3	那須烏山市男女共同参画推進委員会設置及び運営規程の制定について	〃	(2)
議4	那須烏山市学校給食センター設置及び管理条例施行規則の一部改正について	〃	(2)
議5	那須烏山市学校給食センターに勤務する職員の勤務時間及び休憩時間に関する規程の制定について	〃	(2)
報1	要保護及び準要保護児童生徒の認定について	5月17日	2-2
議1	令和元年度那須烏山市教育費予算の補正について	〃	(6)
報1	準要保護児童生徒の認定について	7月26日	2-2
議1	那須烏山市立図書館設置及び管理条例施行規則の一部改正について	〃	(2)

議・報	件名	提出日	分類
議 2	令和 2 年度使用小学校用及び中学校用並びに小中学校特別支援学級用教科用図書の採択について	7 月 26 日	(11)
報 1	区域外就学の許可について	8 月 16 日	(10)
議 1	令和元年度那須烏山市教育費予算の補正について	〃	(6)
報 1	区域外就学の許可について	9 月 27 日	(10)
議 1	那須烏山市立幼稚園管理規則の一部改正について	〃	(2)
議 2	那須烏山市立小中学校管理規則一部改正について	〃	(2)
報 1	就学指定校の変更について	10 月 25 日	(10)
議 1	平成31年度小学校、中学校及び義務教育学校職員定期異動方針について	〃	(4)
報 1	区域外就学の許可について	11 月 15 日	(10)
専 1	令和元年度那須烏山市教育費予算の補正について（専決）	〃	(6)
議 1	令和元年度那須烏山市教育費予算の補正について	〃	(6)
議 2	那須烏山市 B & G 海洋センター設置、管理及び使用料条例の一部改正について	〃	(2)
議 1	那須烏山市教育委員会教育長職務代理者の指名について	11 月 29 日	(4)
報 1	就学指定校の変更について	12 月 20 日	(10)
報 2	区域外就学の許可について	〃	(10)
報 1	就学指定校の変更について	1 月 31 日	(10)
報 2	令和 2 年度学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の任命について	〃	(4)
報 1	区域外就学の許可について	2 月 14 日	(10)
議 1	任命等対象者における学識経験者等の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例について	〃	(2)
議 2	令和元年度那須烏山市教育費予算の補正について	〃	(6)
議 3	令和 2 年度那須烏山市教育費予算について	〃	(6)
議 1	令和 2 年度小学校、中学校及び義務教育学校職員定期異動について	3 月 6 日	(4)
報 1	就学指定校の変更について	3 月 24 日	(10)
報 2	区域外就学の許可について	〃	(10)
報 3	那須烏山市社会教育指導員の任命について	〃	(4)
報 4	令和元年度那須烏山市教育委員会関係職員の人事異動内示について	〃	(4)
報 5	令和元年度小学校、中学校及び義務教育学校職員定期異動について	〃	(4)
議 1	那須烏山市幼児専用バス管理規則の一部改正について	〃	(2)

議・報	件名	提出日	分類
議 2	那須烏山市教育委員会事務補助執行規則の一部改正について	3月24日	(2)
議 3	那須烏山市教育委員会事務局等組織及び処務規則の一部改正について	〃	(2)
議 4	会計年度任用職員制度導入に伴う関係教育委員会規則の整備について	〃	(2)
議 5	任命等対象者における学識経験者等の見直しに伴う関係規則の整備について	〃	(2)
議 6	那須烏山市小中学校文書取扱規程の一部改正について	〃	(2)
議 7	那須烏山市青少年指導員設置規則の制定について	〃	(2)
議 8	那須烏山市指定文化財の指定解除について	〃	2-2

(3) 令和元年度那須烏山市教育委員会名義後援承認状況 (16件) (申請順)

番号	申請人	行事の名称	場所・日程
1	横枕青年団	第7回横枕どろリンピック	H31.4.30 横枕公民館付近の田
2	栃木県立烏山高等学校	第10回 栃木県立烏山高等学校吹奏楽部 定期演奏会	R元.6.9 那珂川町保健福祉センター あじさいホール
3	栃木県子ども観光大使実行委員会	めざせ！栃木県子ども観光大使2019	R元.6.2～R2.2.23 日光東照宮他
4	那須烏山市社会福祉協議会	2019 なすからキラキラ日記コンクール	R元.7.22～R元.9.27
5	横枕青年団	第10回横枕ほたるまつり	R元.6.8 横枕文化伝承センター
6	帝京大学	理工系進学体験イベント～エンジョイ！カガク！！～	R元.9.8 帝京大学 宇都宮キャンパス
7	横枕青年団	第9回横枕花火大会	R元.8.12 よこまくらグループホーム駐車場
8	南那須地区剣道連盟	第40回南那須地区少年剣道大会	R元.8.3 那須烏山市武道館
9	那須南農業協同組合	第3回JAなす南サマーカップミニバスケットボール大会	R元.8.31～R元.9.1 那珂川町総合体育館他
10	那須南農業協同組合	第13回JA共済なす南カップミニサッカー大会	R元.9.21 大桶運動公園
11	OOGANE木漏れ日マーケット実行委員会	第6回OOGANE木漏れ日マーケット	R元.9.21 JR烏山駅前広場
12	烏山語りの会	烏山語りの会 第13回発表会	R元.11.9 烏山公民館
13	宮城復興支援センター	国際交流&イングリッシュキャンプ	R2.2.8～R2.4.19 国立赤城青少年交流の家他
14	OOGANE木漏れ日マーケット実行委員会	第7回OOGANE木漏れ日マーケット	R2.5.31 南那須武道館前広場
15	第17回栃木県人権研究集会実行委員会	第16回栃木県人権研究集会	R元.6.27 とちぎ健康の森・講堂他
16	宮城復興支援センター	国際交流&イングリッシュキャンプ	R2.7.28～R2.10.25 国立赤城青少年交流の家他

4. 教育委員会の活動状況

(1) 教育委員(教育長)は、教育委員会議のほか、市議会への参加、学校訪問、教育関係各種行事について、平成31年(1月～令和元年12月暦年)は合計で313項目に出席した。

平成 31 年 教育委員会（教育長）活動実績一覧

月	日	教育委員会議	各種行事・大会	学校訪問	その他
1月	1				八雲神社元旦祭
	4				仕事始め式
	7				年頭挨拶訪問（県庁他）
	8				人事異動関係教育長会議 3
	9				市小中学校長連絡会議
	〃				賀詞交歓会
	11				庁議
	〃				人事異動関係教育長会議 4
	〃				スーパーティーチャー懇談会
	13		市成人式		
	16				人事異動関係教育長会議 5
	18				市議会全員協議会
	〃				人事異動関係教育長会議 6
	〃				南那須地区小中・県立学校長会新年会
	21				藍綬褒章受章者（交通安全協会関係）祝賀会
	22				B&G全国サミット
	23				県人事問題協議会
	〃				参事・課長等会議
	24				人事異動関係教育長会議 7
	25				烏山城調査指導委員会座長報告
	〃				総合教育会議
	〃				七合地区市政懇談会
	26				栃木県郡市対抗・小学生駅伝大会 南那須チーム結団式
	27				こども常磐津教室発表会
	28				人事異動関係教育長会議 8
	〃				四市町経友会合同講演会
	30				栃木県文化振興大会
	31				人事異動関係教育長会議 9
2月	1				手をつなぐ親の会「学習発表会・卒業生を送る会」
	2				サタデースクール閉校式
	3				八雲神社追 祭
	4				庁議
	5				市奨学生選考委員会
	〃				平野奨学金選考委員会

月	日	教育委員会議	各種行事・大会	学校訪問	その他
2月	5				塩谷南那須地区地域コーディネーター養成事業
	〃				小中一貫推進事業会議
	7				人事異動関係教育長会議10
	8				女団連市政懇談会
	12				人事異動関係教育長会議11
	14				人事異動関係教育長会議12
	〃				国体準備委員会総会
	15	第1回			交通安全荣誉賞「緑十字銀賞祝賀会」
	17				スポーツ少年団スポーツ大会
	18				人事異動関係教育長会議13
	19				特別支援学級「特別の教育課程編成」関係研修会
	20			すこやか表彰式(南那須中学校)	参事・課長等会議
	〃				市議会全員協議会
	21				人事異動関係地区教育長会議
	〃				第3回教育運営委員会
	22			すこやか表彰式(烏山中学校)	南那須地区青少年育成連絡協議会理事会及び研修会
	23				若鮎スキー教室
	24				那須烏山市まちづくり研究会活動報告会
	25			植樹会(七合小学校)	庁議
	26				3月定例市議会(～3月13日)
	1				栃木県立馬頭高等学校卒業式
	2				野州八咫鳥の会定例会
	3				みなみなす若鮎駅伝大会
3月	4				塩谷南那須地区教育委員会連合会定例会
	〃				人事異動関係地区教育長会議
	7			すこやか表彰式(烏山小学校)	
	8				南那須特別支援学校卒業式
	〃	第2回			長者ヶ平調査整備指導委員会会議
	9			中学校卒業式	
	12				ランドセルカバー贈呈式

月	日	教育委員会議	各種行事・大会	学校訪問	その他
3月	12				花いっぱい運動感謝状贈呈式
	14				市小中学校長連絡会議
	〃				市小中学校教職員人事異動内々示
	16				敬愛会保育介護研究発表会
	17				市体育協会スキー部スキー祭
	18			小学校卒業式	人事異動関係教育長会議14
	19			つくし幼稚園卒園式	学校給食会総会
	20				反射タスキ贈呈式
	〃				那須烏山ジオパーク構想推進協議会総会
	〃				参事・課長等会議
	22	第3回			市小中学校教職員人事異動内示
	27				交通安全ワッペン寄贈関連贈呈式
	29		退職市職員辞令交付式		
	〃		退職教職員辞令交付式及び感謝状贈呈式		
4月	1		市職員辞令交付式		
	〃		教育委員会事務局辞令交付式		
	〃		教職員辞令交付式		
	2				市小中学校長連絡会議
	3		市奨学金授与式		
	〃		平野奨学基金奨学金伝達式		
	〃				第1回地区教育長会議
	4				新年度挨拶訪問(県庁他)
	5				J A那須南教材本贈呈式
	9			中学校入学式	
	10			小学校入学式	栃木県市町村教育委員会教育長会議
	〃				栃木県市町村教育委員会教育長人権教育連絡会議
	11			つくし幼稚園入園式	
	12				第1回塩谷南那須地区小中学校長連絡会議
	13				着物で街中桜散策と神社・お寺の御朱印巡り

月	日	教育委員会議	各種行事・大会	学校訪問	その他
4月	14				南那須地区戦没者追悼式
	18				第1回栃木県市町村教育委員会連合会市教育長部会総会
	19				栃木県女性教育推進協議会那須烏山支部定期総会
	〃				スクールガードリーダー委嘱状交付式
	〃				新採用職員との懇談会
	22				文化財保護審議会
	〃				那須烏山市教職員協議会定期総会
	23			経営訪問（烏山中学校）	
	24				南那須保護区保護司会那須烏山分区総会
	〃				参事・課長等会議
	25				那須烏山市婦人会定期総会
	26	第4回		経営訪問（七合小学校）	
	29		那須烏山市弓道大会		
	30				第7回横枕どろリンピック
5月	7			経営訪問（南那須中学校）	適応指導教室（レインボーハウス）運営委員会
	〃				那須烏山市小中学校PTA連絡協議会定期総会
	8				市小中学校長連絡会議
	9				関東地区都市教育長協議会総会（～5月10日まで）
	13			経営訪問（境小学校）	
	14			経営訪問（江川小学校）	第2回塩谷南那須地区教育長会議
	15				第1回塩谷南那須採択地区教科用図書採択協議会
	〃				塩谷南那須地区教育委員会連合会総会
	16				市社会教育委員兼公民館運営審議会
	17	第5回			市女性団体連絡協議会定期総会

月	日	教育委員会議	各種行事・大会	学校訪問	その他
5月	17				第1回行政区長・副行政区長会議
	18				第34回南那須地区小学生陸上競技大会
	〃				第9回八溝そば街道そば祭り(～19日)
	19				月次加茂神社例大祭・梵天奉納出発式
	20			経営訪問(烏山小学校)	
	21			経営訪問(荒川小学校)	
	23				第71回全国都市教育長協議会定期総会並びに研究大会(～24日)
	26				古代米田植え体験会
	27				第1回栃木県教育委員会連合会総会
	〃				第1回人事問題協議会
	〃				第1回栃木県市町村教育委員会連合会総会
	28				市議会全員協議会
	29				那須烏山市交通安全協会定期総会・意見交換会
	1				南那須特別支援学校運動会
6月	4				6月定例市議会(～10日)
	8				市長杯剣道大会
	〃				横枕ほたるまつり
	〃				おおぎすほたるの夕べ
	9				市民ハイキング
	11				スケアードストレイト方式交通安全教室(烏山中学校)
	12			共同訪問(塩谷町立塩谷中学校)	
	15				栃木県総体予選南那須地区陸上競技大会
	19				山あげ祭り代表者会議
	20				スーパーティーチャー育成事業先進地視察研修(～22日)
	23				南那須地区柔道大会

月	日	教育委員会議	各種行事・大会	学校訪問	その他
6月	24				第77回国民体育大会那須烏山市準備委員会常任委員会
	25				那須烏山市男女共同参画推進委員会
	〃				那須烏山市学校給食会定例会
	26				市小中学校長会議
	〃				参事・課長等会議
	〃				那須烏山市マラソン大会実行委員会
	27				那須烏山地区学校警察連絡協議会定期総会
	28				二宮尊徳映画打ち合わせ
	29				山あげカップバスケットボール大会
	30				前市長叙勲受章祝賀会
7月	1				教職員管理職当初面談
	〃				第14回南那須地区音楽祭実行委員会
	2				教職員管理職当初面談
	〃				市小中学校教頭会研修会
	3				教職員管理職当初面談
	〃				第1回市文化祭運営委員会
	4				教育運営委員会
	6				イングリッシュキャンプ
	〃				第69回「社会を明るくする運動」南那須地区推進大会
	9				第3回塩谷南那須地区教育長会議
	〃				塩谷南那須採択地区教科用図書採択協議会
	10			共同訪問（さくら市立喜連川小学校）	
	11				適応指導教室（レインボーハウス）候補地現地視察及び検討会
	12				叙位叙勲伝達
	〃			すこやか表彰（七合小学校）	
	20				八雲神社夏季例大祭

月	日	教育委員会議	各種行事・大会	学校訪問	その他
7月	23				市図書館協議会
	〃				南那須地区教育懇談会役員会
	24				参事・課長等会議
	〃				広島平和記念式典派遣団員事前研修会
	26	第6回			
	29				市総合表彰式表彰対象者事前協議
	31				新教育課程事前説明会（小学校）
8月	1				第24回N I E 全国大会宇都宮大会
	2				こども議会
	3				第40回記念南那須地区剣道大会
	5				広島平和記念式典派遣団出発式
	〃				新教育課程説明会（中学校）
	〃				いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会 実行委員会第1回総会
	6				市民生委員推薦委員会（委員委嘱関係）
	〃				第77回国民体育大会那須烏山市実行 委員会第1回総会
	8				第2回市行政区長・副行政区長会議
	12				第9回横枕花火大会
	16				9月補正予算市長裁定
	〃	第7回			山あげ祭り反省検討会
	19				庁議
	〃				第2次総合計画実施計画ヒアリング
	22				「とちぎの道」現場検証
	26				広島平和記念式典派遣事業（団員） 報告会
	27				市議会全員協議会
	31				第10回烏翔祭（烏山高校）
9月	1				塙の天祭（三箇地内）

月	日	教育委員会議	各種行事・大会	学校訪問	その他
9月	2				市小中学校長会議
	〃				人事関係懇談会
	3				9月定例市議会(～18日)
	7				第14回水泳大会
	8				仲町自治会敬老会
	11			共同訪問(高根沢町立東小学校)	宇都宮大学訪問
	12				第42回栃木県少年の主張発表南那須地区大会
	14				栃木県新人予選南那須地区陸上競技大会
	15				南自治会敬老会
	16				日野町自治会敬老会
	17				中学生海外派遣事業結団式
	20				地域おこし協力隊成果報告会
	21			秋季運動会(荒川小学校)	
	24				第5回塩谷南那須地区教育長会議
	25				参事・課長等会議
	27	第8回			
	28			運動会(つくし幼稚園)	
	29				第8回市立図書館まつり
10月	1				南那須地区音楽祭
	4				いきいき茨城ゆめ国体視察
	5				南那須地区教育懇談会
	8			スーパーティーチャー研修(南那須中学校)	第6回塩谷南那須地区教育長会議
	9			共同訪問(七合小学校)	
	11				令和2年度教育予算要望(市小中学校会)
	〃				地域安全運動防犯ポスター・安全マップ表彰式

月	日	教育委員会議	各種行事・大会	学校訪問	その他
10月	1 1				南那須地区学校保健会功労者受賞祝賀会
	1 2				八咫鳥神社例大祭
	1 5				市小中学校長会議
	〃				塩谷南那須地区教育委員会連合会定例会
	1 6			共同訪問（那珂川町立小川小学校）	
	2 0				ささら獅子舞（興野地区）
	2 1				第2回塩谷南那須地区小中学校連絡会議
	〃				第1回東京2020那須烏山市聖火リレー実行委員会
	2 3				第2回人事問題協議会
	〃				第2回栃木県市町村教育連合会市教育長部会総会
	2 4				市教職員協議会对市交渉
	2 5	第9回			栃木県立真岡高等学校創立120周年記念式典
	2 8				庁議
	3 0				令和2年度市職員採用試験3次試験面接
11月					埼玉県和光市とのスポーツ交流会
	6				第16回B & G全国教育長会議（～7日）
	8				第25回全国報徳サミット筑西市大会（～9日）
	1 0				長者ヶ平「史跡でお散歩」
	1 1			スーパーティーチャー研修（江川小学校）	栃木県女性教育推進連絡協議会 県北ブロック研修会
	〃				庁議
	1 2			スーパーティーチャー研修（烏山小学校）	
	1 3			スーパーティーチャー研修（七合小学校）	

月	日	教育委員会議	各種行事・大会	学校訪問	その他
11月	14				栃木県特別支援学校教育振興会第51回大会
	15	第10回			栃木県教職員協議会要望書提出
	16				部活動・学習サポート開校式
	〃				こぶし祭（栃木県立南那須特別支援学校）
	17				曲畑ふれあいまつり
	〃				第41回市文化祭「川柳大会」
	18				第7回塩谷南那須地区教育長会議
	〃				南那須地区教育懇談会
	19			教育運営委員会視察研修（大田原市立野崎中学校）	
	20			スーパーティーチャー研修（境小学校）	
	21				なすから人権フォーラム
	22				市議会全員協議会
	24				愛宕神社遷座百年記念大祭
	26				八雲神社秋季例大祭
	〃				第68回篤行善行少年表彰式
	〃				那須烏山市経友会第45回総会
	27				参事・課長等会議
	29	第11回（臨時会）			12月定例市議会（～12月9日）
	30				市総合表彰式
	〃				第3回行政区長・副行政区長会議
12月	1		第15回那須烏山マラソン大会		
	4				山あげ俳句入賞作品贈呈（小中学生対象）
	7				第13回炊き出し体験の集い
	8				第13回那珂川町第九を歌う会演奏会
	9				興野ささら獅子舞行事

月	日	教育委員会議	各種行事・大会	学校訪問	その他
12月	10				叙位叙勲伝達
	〃				叙位叙勲伝達
	〃				J R 烏山線アキム絵画コンテスト表彰
	11			すこやか表彰（烏山小学校）	適応指導教室（レインボーハウス運営委員会）
	〃				第14回国際交流クリスマス会
	12			すこやか表彰（七合小学校）	人事異動懇談会（塩谷南那須教育事務所長・各小中学校長）
	13				市小中学校教育懇談会
	14				映画「二宮金次郎」特別上映会
	15				令和2年度市職員採用2次試験面接（保育士2次募集）
	16				地区人事異動関係教育長会議①
	17			すこやか表彰（七合小学校）	市社会教育委員兼公民館審議会委員主催「市長との懇談会」
	〃				中学生海外派遣事業団員報告会
	18				市小中学校長会議
	19				市小中学校教頭会議
	20	第12回		すこやか表彰（江川小学校）	
	23				地区人事異動関係教育長会議②
	24			すこやか表彰（境小学校）	人事関係打ち合わせ（再任用等）
	25				参事・課長等会議
	〃				市立保育園・幼稚園統廃合関係協議
	26				地区人事異動関係教育長会議③
	〃				市職員勤務評価会議
	27				仕事納め式
合計		12回	10回	36回	255回

(2) 令和2年(1月～3月)の各種行事等への出席状況は合計で84項目に出席した。

月	日	教育委員会議	各種行事・大会	学校訪問	その他
1月	1				八雲神社元旦祭
	6				仕事始め式
	〃				地区人事異動関係教育長会議④
	7				年頭挨拶訪問(県庁他)
	8				市賀詞交換会
	9				市小中学校長連絡会議
	10				地区人事異動関係教育長会議⑤
	12		市成人式		
	14				地区人事異動関係教育長会議⑥
	16				地区人事異動関係教育長会議⑦
	18				成人を祝う会(南那須特別支援学校)
	19		市駅伝大会		
	21				第12回B&G全国サミット
	22				第3回人事問題協議会
	〃				第2回栃木県と各市町との教育施策に関する意見交換会
	23				市議会全員協議会
	〃				1月臨時議会
	〃				令和2年度当初予算市長裁定
	〃				教育運営委員会
	24				地区人事異動関係教育長会議⑧
	25				元市議会議員叙勲受章祝賀会
	〃				栃木県郡市対抗駅伝激励会
	26				烏山ロータリークラブ60周年記念式典
	27				庁議
	〃				学校給食における食育推進状況調査
	28				地区人事異動関係教育長会議⑨
	29				交通安全功労者等地区表彰式・祝賀会
	31	第1回			

月	日	教育委員会議	各種行事・大会	学校訪問	その他
2月	1				中学生部活動・学習サポート閉校式
	3				市奨学金制度奨学生選考委員会
	〃				平野奨学基金令和元年度第1回運営委員会
	〃				八雲神社節分祭
	6				地区人事異動関係教育長会議⑩
	7				第1回総合教育会議
	10				地区人事異動関係教育長会議⑪
	〃				境地区市政懇談会
	12			すこやか表彰 (烏山中学校)	
	〃			育樹会(江川小学校)	
	13				地区人事異動関係教育長会議⑫
	〃				烏山城趾調査指導委員会
	14	第2回			市青少年育成連絡協議会
	〃				ストレスチェック申し送り研修
	16				市小学生レクレーション大会
	〃				地区人事異動関係教育長会議⑬
	18				市議会全員協議会
	19				参事・課長等会議
	20				地区人事異動関係教育長会議⑭
	21				地区人事異動関係教育長会議⑮
	〃				長者ヶ平遺跡指導委員会現地視察
	〃				東京オリンピック 2020 聖火リレー実行委員会
	23				第5回日本語発表会
	24				市新型コロナウイルス感染症対策会議①
	25				3月定例市議会(～3月11日)
	26				市新型コロナウイルス感染症対策会議②
	28				市議会全員協議会

月	日	教育委員会議	各種行事・大会	学校訪問	その他
2月	28				市議会全員協議会
	〃				市新型コロナウイルス感染症対策会議③
3月	2				叙位伝達
	〃				塩谷南那須地区教育委員会連合会定例会
	〃				地区人事異動関係教育長会議⑩
	4				市小中学校長連絡会議（臨時）
	5				市小中学校教務主任会議
	6	第3回			
	10				新小学1年生用ランドセルカバー贈呈式
	〃				市キャッチフレーズ最終選考
	12				市小中学校長会議
	16				市小中学校教職員定期人事異動内々示
	17				交通安全反射タスキ贈呈
	〃				地区人事異動関係教育長会議⑪
	18			卒業式(烏山小学校)	
	〃				参事・課長等会議
	〃				市新型コロナウイルス感染症対策会議④
	〃				東京オリンピック 2020 聖火リレー説明会
	24	第4回			市小中学校教職員定期人事異動内示
	〃				市小中学校長会議（臨時）
	〃				市新型コロナウイルス感染症対策会議⑤
	25				市議会全員協議会
	26				叙位叙勲伝達
	〃				市学校給食会総会
	27				市学校教員内地留学あいさつ

月	日	教育委員会議	各種行事・大会	学校訪問	その他
3月	31				退職市職員辞令交付式
	〃				退職教職員辞令交付式及び感謝状贈呈式
合計		4回	2回	3回	75回

(3) 市長が主催する総合教育会議に出席した。

- ・開催日時 令和2年2月7日
- ・出席者 市長、教育長、岡崎教育長職務代理、澤村委員、阿久津委員、網野委員
- ・事務局 総合政策課長、総務課長、こども課長、学校教育課長、生涯学習課長
- ・協議事項
 - ・令和2年度当初予算編成方針について
 - ・令和2年度当初予算（教育費関係）の概要について

5. 主な事業の取組状況

本市教育委員会では、「個性と魅力ある教育文化を育むまちづくり一夢に向かってチャレンジする人づくり一」を目指し、施策の重点化を図りながら教育行政を推進してきたところである。今回の報告書においては、令和元年度における主な事業の実績及び評価・点検についてまとめた。

◎ 学校教育

(1) 学ぶ機会の確保

① 英語コミュニケーション推進事業

<令和元年度実績>

- 学習指導要領等によらない特別の教育課程を編成して実施することができる「教育課程特例校」を文部科学省に申請し、英語コミュニケーション推進事業の一環として、市内全小学校の全学年において「英語コミュニケーション科」を設置し、特別の指導計画を作成して英語コミュニケーションの推進に努めてきた。本年度は、特に小学校の授業内容を充実させることを目的として、コミュニケーション能力の素地づくりのための、指導法の研修を実施した。また、小中学校の円滑な連携を図るための研修も実施した。
- 本市の子どもたちに広い視野と豊かなコミュニケーション能力を養うため、小中一貫した方針のもと、各学校に十分な指導が行えるよう、下記のとおり外国語指導助手（以下「ALT」という。）を配置し、教職員と協力して指導にあたるようにした。
 - ・中学校（2校） 各学校に単独でALTを1名ずつ派遣。
 - ・小学校（5校） 荒川小、烏山小ともに単独で1名、境小とすすく保育園で1名、七合小と七合保育園で1名、江川小とにこにこ保育園で1名派遣。

※英語コミュニケーション推進事業実施状況

区分	人数	実施日	対象者	備 考
指導法研修Ⅰ	20人	7/1 11/5 1/29	荒川小学校 教職員及び ALT	・研究授業 ・授業研究会 講話・指導助言 講師 宇都宮大学助教授 田村岳充氏
指導法研修Ⅱ	20人	8/6	地区内小中 学校教職員 及びALT	・研修「片言英語」、「クラスルームイングリッシュ」、「ティーチャーズトーク」、「メディアアプローチ」、「デモンストレーション」をキーワードにした授業構想について 講話・指導助言 講師 宇都宮大学助教授 田村岳充氏
ALT研修会	8人	毎週水曜日	ALT	学校生活や指導に関する課題を出し合い、改善を図る。

<点検及び評価>

○身近な英語に親しみながらコミュニケーションを図る楽しさに気づき、英語を通して外国の言語や文化、自国や郷土の文化に興味をもてる子どもたちを育成するために、以下に示す3点を重視した授業展開を構想し、教員の指導力を向上させるための研修会を計画的、継続的に実施した。研修においては、MERRIER アプローチ理論^{※1}によるインプットとインタラクションを重視した授業を展開するための具体的な指導法の研修を実施した。ALT とのチーム・ティーチングの充実や教材の工夫など英語コミュニケーション科の授業が定着してきたことにより、児童生徒の資質・能力面で聞く力の向上がみられるとともに、主体的な活動が顕著に見られるようになった。特に学識経験者(宇都宮大学田村助教授)に実際の授業を参観してもらい、学級担任へのアドバイスを直接いただいているため、学級担任が英語コミュニケーション科授業の指導力を身に付け、高めることができた。

・第1点目として、聞く活動(インプット)中心の授業展開を重視する。・・・英語の音声やリズムに慣れ親しませるため、外国語指導助手の英語に多く触れさせる。また、そのことを通して日本語との違い、言葉の豊かさやおもしろさに気づかせる。

・第2点目として、進んで相手の話を聞いたり、自分の気持ちや考えを伝えたりするやりとり(インタラクション)を中核に据えた授業展開を重視する。・・・日本語や英語を聞いたり、話したりする活動(体験)では、身近な場面を設定し、コミュニケーション活動の楽しさを実感(体験)できるようにする。

・第3点目として、情報の授受、伝達活動にとどまらず、体験的な理解を大切に授業展開を重視する。・・・日本と外国の生活、習慣、行事などの違いに触れさせ、多様なものの見方や考え方に興味・関心をもてるようにする。

○ALTの資質や指導法、教材の活用、ICTの活用などは、毎週全ALTが集まって研修をすることにより、共通理解が図られ、指導力の向上がみられた。

② 中学生の英語力向上を図る補助事業

<令和元年度実績>

市内中学校に在籍する生徒を対象に、日本英語検定協会による英語検定の検定料を補助する事業を行い、中学生が自己の英語力を検証する機会を設けた。

<実施状況>

○英語検定受検者数

区分	5級	4級	3級	準2級	2級	準1級	1級	合計
第1回	9	6	2	1	0	0	0	18
南那須中	12	20	15	11	1	0	0	59
烏山中	21	26	17	12	1	0	0	77
合計								

区 分		5 級	4 級	3 級	準 2 級	2 級	準 1 級	1 級	合計
第 2 回	南那須中	10	13	13	1	0	0	0	37
	烏山中	6	16	30	7	3	0	0	62
	合計	16	29	43	8	3	0	0	99
第 3 回	南那須中	5	10	13	1	1	0	0	30
	烏山中	5	10	17	4	2	0	0	38
	合計	10	20	30	5	3	0	0	68
合 計	南那須中	24	29	28	3	1	0	0	85
	烏山中	23	46	62	22	6	0	0	159
	合計	47 (32)	75 (52)	90 (59)	25 (8)	7 (2)	0	0	244 (153)

※ () は合格者数

<点検及び評価>

○英語検定試験の受検者数については、延べ 244 名であった。補助を開始した平成 27 年度は 421 名の受検者数である。合格率に目を向けると、平成 29 年度は 70.2%、平成 30 年度は 53.7%であった。令和元年度受験者のうち、英検 3 級以上を取得した生徒は、69 名で全体の 28.3%であった。今後も英語検定にチャレンジする前向きな気持ちを持たせるとともに、合格率を高める支援として「文法」や「英会話」における教師及び ALT の継続的なサポートが必要である。

③ 中学生部活動・学習サポート事業

<令和元年度実績>

「部活動サポート」については、中学校部活動に参加している生徒の更なる技術向上や中学校部活動の活性化を図るとともに、専門的な知識や技術を有する指導者による支援を行うことで、部活動顧問の指導力の向上や負担の軽減を図ることをねらいとした。

「学習サポート」については、本市で取り組んでいる「英語ヴィレッジ構想」の更なる進展のため、また大学受験改革で示された英語検定に対応するため、中学 2・3 年生を対象に「英語」を中心に学習支援を行った。

どちらの事業も宇都宮大学教育学部の学生に支援を依頼し、計 8 回実施された。

<実施状況>

○部活動サポート実施状況

- ・南那須中学校・・・野球部 3 回、吹奏楽部 4 回
- ・烏山中学校・・・野球部 4 回、バスケットボール部 4 回、吹奏楽部 2 回

○学習サポート実施状況

区 分	該当者数	参加者数	参加率	実施日数
南那須中学校	148 人	16 人	10.8%	8 日間
烏山中学校	248 人	24 人	9.7%	8 日間
合 計	396 人	40 人	10.1%	

○講 師 宇都宮大学生の講師登録者…部活動サポート 7 人、学習サポート 8 人

<点検及び評価>

- 昨年度までのサタデースクールを受け、今年度から新たな事業として始まった。
支援対象を中学生に絞ったことによりねらいが明確になり、学生によるサポートも充実した
ものとなった。
- 部活動サポートについては、野球部、バスケットボール部、吹奏楽部の 3 つの部での活動と
なったが、どの部活動においても熱心に指導にあたる学生の姿と活気あふれる生徒の姿が見
られた。生徒からのアンケートで「いろいろなことを教われた」「丁寧に指導してくれて嬉
しかった」などの好意的な意見がほとんどであった。要望として「(サポートの) 回数をも
っと増やしてほしい」という意見が見られた。
- 学習サポートについては、英語検定 3 級合格を目標に英語を中心とした学習支援を行ったほ
か、1 時間だけ自主学習の時間として英語以外の学習にも取り組んだ。中学 3 年生にとって
は受検を控えた時期ということもあり、苦手教科の克服や復習の時間として充実したもの
となっていた。生徒アンケートでも学習意欲の向上に結び付いたとの回答が半数を超え、「理
解できるようになった、少し理解できるようになった」との回答も 8 割を超えた。一方で、
中学 2 年生にとっては難易度が合わなかった生徒もおり、学習目標の設定が今後の課題とな
った。
- 宇都宮大学教職センターとの連携を密にし、事前の研修会、授業前と授業後の打ち合わせ、担当
による授業状況の把握など、よりよい授業のためのアドバイスをを行った。
- 部活動・学習サポートの状況を広く市民に公開するため、市教委ホームページを使って様子やお
知らせなどを掲載した。

④ 中学生海外派遣事業

<令和元年度実績>

市内居住中学生を本市の姉妹都市であるアメリカ合衆国メノモニー市に派遣し、現地の中
学生等との交流や歴史文化の探索、教育事情の視察研修を行い、国際的視野の拡大と国際協
調の精神を養うことができた。

○令和元年度実施状況

- ・実施時期 令和元年 9 月 22 日～10 月 1 日 (10 日間)
- ・行き先 アメリカ合衆国メノモニー市
- ・参加者 団長「神野学校教育課長」 事務局「菊地課長補佐」 随員 2 人

団員：南那須中学校 1人（女子1人）
 ：鳥山中学校 8人（男子2人・女子6人）
 ：矢板東高附属中学校 1人（男子1人）
 合 計 12人（男子3人・女子7人、随行者2人）

<点検及び評価>

- 本事業により、本市の姉妹都市であるアメリカ合衆国メノモニー市において、現地の中学生等との交流会や歴史文化の探索、ホームステイ体験を通じての国際感覚と語学研修を視野に入れたコミュニケーション能力の育成を図ることができ、参加した中学生の国際的視野の拡大と国際協調の精神を養うことができた。
- 参加する中学生について、事前研修会において個人課題を設定し、課題解決のための準備を行ったことで、より充実した活動を送るとともに、帰国後の報告会において成果を具体的に発表することができた。
- メノモニー市からの訪問団の受け入れについては、今後も引き続きこちらからの訪問の際に、先方へ本市への訪問団派遣要請を行いたい。

⑤ JFA こころのプロジェクト「夢の教室」

<令和元年度実績>

日本サッカー協会主催の JFA こころのプロジェクト「夢の教室」事業について、市内小学5年生を対象として7教室開催し、サッカーJリーグの選手をはじめ、各種現役選手等を講師に迎えて、「夢を持つことのすばらしさ」、「仲間と協力することの大切さ」を講話と実技を通じて子どもたちに伝える事業を行った。

○令和元年度実施状況

開催年月日	学校名	夢先生
令和元年 10 月 28 日	鳥山小学校 5 年 1 組 鳥山小学校 5 年 2 組	金古 聖司（サッカー）
令和元年 10 月 28 日	境小学校 5 年	久郷 邦明（フットサル）
令和元年 12 月 2 日	江川小学校 5 年	中川 聰乃（バスケットボール）
令和 2 年 1 月 17 日	荒川小学校 5 年 1 組 荒川小学校 5 年 2 組	湯田 友美（陸上競技〔長距離〕）
令和 2 年 2 月 7 日	七合小学校 5 年	上村 美揮（体操）

<点検及び評価>

- 市内全小学校の5年生を対象として実施しているが、プロの現役選手等の講話を聴くことや、一緒に実技を行うことができたことなどから、成長期の子どもたちにとって大変有意義な事業であると考えられ、今後も継続して実施したい。

⑥ 教育支援の実施

<令和元年度実績>

○南那須地区教育支援委員会として那珂川町と共同で設置しており、教育支援委員 12 名、専門調査員 15 名を委嘱し、下記のとおり委員会を開催した。

区 分	実施日	備 考
第 1 回教育支援委員会	5/23	昨年度の反省と今年度の計画・組織づくり
専門部会	全 20 回	部会による就学判断の協議（各学校や保育園、幼稚園を会場に実施）
第 2 回教育支援委員会	10/ 3	全体による就学判断の協議・判断
第 3 回教育支援委員会	11/28	全体による就学判断の協議・判断
第 4 回教育支援委員会	1 /23	全体による就学判断の協議・判断

○取扱事例は 45 事例（うち本市 26 事例）。これらについて、就学相談、検査・調査等の実施、教育支援委員会での検討、協議、判断を行った。

○就学相談は保護者や関係者との電話相談、訪問相談、来所面談等により、62 件、延べ 74 回行った。

<点検と評価>

○就学相談については、幼稚園や保育園への巡回相談を実施した。園児の様子を観察し、園側と情報共有することで、保護者や関係者からの相談に早めに対応することができた。

○こども発達支援センターや特別支援学校の早期教育相談室との連携により、早目の丁寧な就学相談対応が可能となった。

○特別支援教育等について家族全体の理解を得にくいケースが少なくなかった。今後も、子どもたち一人一人に合った教育環境を提供し、学力を保障するために、特別支援教育について関係機関と連携し、地域、保護者等に啓発していく必要があると思われる。

○教育支援委員会では、専門部会を各学校や園において、事前の調査等について時間をかけて行い、より総合的な判断ができるようにした。

○判断結果についての理解が得にくい場合は、就学先・進学先への移行支援、その後の継続的なフォローが必要となっている。

(2) 教育環境の整備

① 支援員等の配置事業

<令和元年度実績>

○学級支援については、小学 1 年生学級に生活支援員 8 名、小学 2 年生学級及び通級教室に非常勤講師 10 名、烏山及び南那須両中学校の特別支援教室に非常勤講師 2 名（各 1 名）を配置し、担任教師の負担軽減と、クラスの学習意欲の充実を図った。

<点検と評価>

- 支援員の配置により、教員の負担軽減と学習指導の充実を図ることができた。
- 特別な支援を必要とする児童生徒が増加傾向にあり、現在の生活支援員数では充分でないことから、学校との連絡をとりながら生活支援員数の増員などについて検討していきたい。
- 臨時職員においても、常に教職員としての心構えや自覚を促すため、随時に研修会等の開催も実施したい。

② 奨学資金制度

<令和元年度実績>

- 教育の機会均衡の趣旨に基づき、修学能力があるにもかかわらず、経済的理由等により修学困難な生徒及び学生に、下記のとおり修学に必要な資金の一部を給付した。

・令和元年度給付	高校生	11人×年	100,000円	=	1,100,000円
	短大生等	3人×年	200,000円	=	600,000円
	大学生	10人×年	200,000円	=	2,000,000円
	合計	24人			3,700,000円

<点検及び評価>

- 経済的理由により修学が困難な家庭の生徒に奨学金を給付することにより、有用な人材育成と教育の機会均等に資する目的が果たせた。
- 平成20年度から奨学金貸与から奨学金給付へ、また、高校生のみを対象者を短大・大学生まで枠を広げた。更に、平成24年度から各種学校において修業年限が長期化、多様化している状況に対応できるよう、給付期間を修業年限に合わせるよう制度を改正した。これらにより、教育を受ける機会を与え、社会に有益な人材育成を図ることが期待できると考えられる。
- 市奨学金については、国債購入による利子により運用しているが、平成29年度に満期となったため、以降の運用について関係課と調整しているところである。

③ 烏山高校通学補助交付事業

<令和元年度実績>

- 路線バス、JR等の公共交通機関を利用して栃木県立烏山高等学校に通学する生徒の保護者に対し、市がその通学費の補助を行うことにより、同校への入学者の確保及び保護者の負担軽減を図ると共に同校の存続に資するため、下記のとおり通学費の一部（平成30年度からの交付要件の一部見直しにより、1年生は月額7,500円、2～3年生は月額5,000円を越える部分）を給付した。

(単位：人・円)

区分	平成30年度		令和元年度		増減	
	人数	補助金額	人数	補助金額	人数	補助金額
1年生	43	2,668,447	41	2,293,950	△2	△374,497
2年生	65	4,420,143	30	1,859,060	△35	△2,561,083
3年生	42	2,756,340	52	3,298,966	10	542,626
合計	150	9,844,930	123	7,451,976	△27	△2,392,954

<点検及び評価>

○栃木県立烏山高等学校へ公共交通機関を利用し通学する生徒の保護者に対し、通学費の一部補助を行うことにより、過年度と比較し同校の募集定員に対する入学者の増加に寄与した。

④ すこやか表彰の実施

<令和元年度実績>

○児童生徒の健全な心身の発達を助長する目的のため、市長、教育長が学校を訪問し、努力賞・奉仕賞・親切賞・体育賞・文芸賞の5部門で小学生190名、学力賞のみ(体育賞・文化賞は該当者なし)において中学生3名(烏山・南那須両中学校)を表彰した。

<点検及び評価>

○それぞれの分野で児童生徒が表彰されたことにより、学校生活に潤いを与えるとともに、受賞した児童生徒の励みや意欲向上につながった。
○すこやか表彰の記念品等について、小学生に和紙の賞状とメダル、中学生には和紙の賞状と電子辞書を授与した。

⑤ 教育情報ネットワーク整備事業

<令和元年度実績>

○平成19年度に構築したネットワークを平成26年度に拡充、整備を行い、各学校にタブレットパソコン及び電子黒板を配置した。また、これらのICT機器のさらなる活用を促進するために、指導者用デジタル教科書等の整備を順次実施している。
○教職員の事務処理の平準化・効率化を図るため、小中学校に校務支援システムを導入した。
○小学校の1学年の普通学級へ電子黒板機能付きのプロジェクターを導入した。

<令和元年度実施状況>

・普通授業によるネットワーク活用状況

小学校・・・デジタル教科書を利用した授業実践、プログラミング教育、自己紹介カード作成、カレンダー作成、卒業デジタルアルバム作成、電子黒板及び書画カメラを利用した授業実践等

中学校・・・Word、Excel、Powerpointの操作、卒業デジタルアルバム作成、電子黒板及び書画カメラを利用した授業実践等

・教職員によるネットワーク活用状況

Office系ソフトの操作研修、校務のデータ化(週案、調査書等)、グループウェアの

活用、学校ホームページの活用、ICT機器の活用

<点検及び評価>

- 本事業により、教職員一人に1台のパソコンを配置して校務の情報化を図り、教職員の事務負担を軽減することができた。
- 児童生徒については、授業の中で実際にパソコン操作を行うことで、社会に出るにあたっての必要なスキルを身につけることができた。また、情報モラル教育を実施することができた。
- デジタル教科書を整備したことにより、各小・中学校に整備済みの電子黒板の有効活用が図られ、よりわかりやすい授業を展開することができた。
- 校務支援システムを導入したことにより、児童生徒の情報を一元管理することで情報セキュリティリスクを低減させると同時に、多角的な情報活用が可能となり、教育の質の向上が図られた。

⑥ 小・中学校の施設整備

<令和元年度実績>

安全かつ充実した教育環境整備のため、学校施設の整備を行った。

<小中学校建設工事等>

学 校 名	事 業 名
烏山小学校	トイレ改修工事（本館）
南那須中学校	放送設備改修工事

<点検及び評価>

- 「学校教育法・学校設置基準」に掲げる必要な施設整備を、安全かつ合理的に整備することで、より良い教育環境の中で、児童・生徒の健全育成が図られた。
- 烏山小学校（本館）のトイレを和式便器から洋式便器に改修し、生活環境の改善を図った。
- 南那須中学校の放送設備改修工事を行い、快適な学習環境の充実を図った。

⑦ 教育相談センター「かけはし」の設置

<令和元年度実績>

- いじめや不登校、人間関係など教育活動全般にわたって児童生徒や保護者、教職員等からの相談に応じるため、教育相談センター「かけはし」を設置し、すこやか推進室を中心に相談業務を行った。

<令和元年度相談状況>

相談内容	件数	延件数	相談方法（件数）			
			来所	電話	訪問	合計
いじめ	1	1	0	1	0	1
不登校	33	114	4	78	32	114
就学関係	62	74	46	13	15	74
その他	135	363	42	225	96	363
合 計	231	552	92	317	143	552

※その他は、発達特性、家庭での不安、情緒面の不安定、クラスでの不適応など。

<点検及び評価>

- すこやか推進室の相談事業について学校を通じて保護者に周知していただくとともに、教職員の方々にご理解いただき、大変充実している。継続的に面接し、児童生徒の特性や心理状態を探り問題解決に至るまで、臨床心理士や指導主事が細やかに対応してきた。
- 相談により解決に結びつく事例は多いものの、年々相談内容が複雑化している傾向であり、中には、時間と回数を重ねて相談指導を行っても保護者の理解が得られない事例もある。
- 学校やこども課、医療・療育機関などと連携を図りながら相談指導を行った。

⑧ スクールカウンセラー・心の教室相談員の設置

<令和元年度実績>

- 「スクールカウンセラー」については、県費において2名が配置され、市内全小・中学校の児童・生徒を、また、市費において烏山小に「心の教室相談員」を1名配置し、不登校や人間関係、問題行動、発達障がい等について児童生徒や保護者、教職員との相談を行い問題解決にあたった。

<点検及び評価>

- 児童生徒や保護者、教職員との相談により、問題の早期解決や改善に結びついた。
- 不登校生や問題をもつ児童生徒、及びその保護者に対して、専門的な立場からきめ細かな対応ができた。
- スクールカウンセラーと小中学校の担当教諭との情報交換会を行うことにより、問題は誠意の未然防止にも努めた。

⑨ 適応指導教室

<令和元年度実績>

- 適応指導教室（レインボークラス）において、指導教員1名、教育相談員2名、適応支援員1名を配置し、通室児童生徒一人一人の実態に応じた個別、小集団による活動を通して、自立を促し、学校生活への適応を図るための指導を行った。
 - ・令和元年度通室者数 小学生3人 中学生12人 計15名（本市7名・那珂川町7名、その他1人）
 - ・主な年間活動 学習相談、個別相談、奉仕作業、植物の世話、見学旅行、キャンプ、調理実習など

<点検及び評価>

- 友人とのかかわりや各活動を通して、徐々に人間関係の改善や集団への適応を図ることができるようになった。
- 学校生活への適応を図るための援助指導として、一人一人の課題やニーズに合わせた学習相談、個別相談、保護者や在籍校との連携等を行うことにより、学校に少しずつ登校することができるようになった生徒もいた。また、引きこもりで、レインボークラスへも通室できない生徒に対し、丁寧な訪問支援を行った例もあった。
- レインボークラス専用の公用車を配置し、図書館や那珂川町の移動教室などへの輸送を効率的に行う

ことができた。

○レインボーハウスの施設について、令和元年10月発生台風第19号による那珂川増水・堤防越水により建物敷地及び施設自体が水没又は床上浸水となり、被災後11月末まで、当該施設で通常どおりの教室を開くことが不可能となった。その後、令和元年12月より南那須森林組合所有の旧烏山支所（上境地内）を借用できることとなり運営を再開することはできたが、被災前に引き続き、通室児童生徒の安定した通所のためにも今後の施設のあり方について早急に検討が必要である。

(3) 教職員の指導力の向上

① 全国学力・学習状況調査の分析及び指導資料の作成

<令和元年度実績>

- 平成31年度は、悉皆調査として4月18日に実施された。本市では、全ての小・中学校で実施し、小学校6年生166人、中学校3年生182人が調査に参加した。
- 学力調査においては、平均正答率、領域別の平均正答率、問題形式別の平均正答率、同一集団における変容、各教科における解答類型（誤答分析）等について様々な面から分析し、全国や県の結果や過去の結果等と比較し、本市の教育指導の成果と課題を明らかにした。
- 学習状況調査においては、児童・生徒質問紙にあるすべての質問について、全国の調査結果と比較したり、学校質問紙との関連について考察したりすることで、本市児童生徒の特徴について分析した。併せて、学力調査と学習状況調査の相関関係を示したクロス分析も行った。
- 分析結果は、冊子にまとめ、教育委員会及び校長会等で説明資料として使用した。さらに、市及び各学校での分析結果をもとに学校ごとの課題を明らかにし、授業の改善を図るため、指導主事が各小・中学校を訪問した。これにより、本市の教育行政や各学校の教育活動の指導改善を図った。

<令和元年度調査結果>

【小学校】

	国語	算数
全 国	63.8	66.6
那須烏山市	◎	○

【中学校】

	国語	数学	英語
全 国	72.8	59.8	56.0
那須烏山市	▲	▲	▲

学力調査の問題は毎年違うため、本市の児童生徒の状況については、全国の平均正答率（％）

と比較したポイント (P) の差で、次のような記号で表す。

◎ : 大きく上回っている → +5.0P 以上	△ : やや下回っている → -0.1 から -4.9P
○ : やや上回っている → 0 から +4.9P	▲ : 大きく下回っている → -5.0P 以下

<点検及び評価＝平成 30 年度分析結果内容抜粋>

○学力調査

【小学校】

- ・ 国語、算数ともに全国及び県の平均正答率を上回った。特に国語は、いずれの学校も全国平均を上回っていたため、市全体としても 5 ポイント以上高い結果となった。
- ・ 国語では、すべての領域で全国平均正答率を 5 ポイント以上大きく上回る結果となった。特に「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、「書くこと」の領域において、10 ポイント近く全国の平均正答率を上回る結果となり、各小学校における取組の効果が現れてきているものと思われる。
- ・ 算数では、「数と計算」、「図形」「数量関係」の領域については、全国の平均正答率をやや上回る結果となった。「量と測定」の領域については、ほとんどの学校が全国の平均正答率を下回ってしまったため、市全体としても 4 ポイント近く低くなってしまった。
- ・ 国語・算数の無回答率がどの形式の問題であっても低く、すべての問題において全国平均無解答率を大きく下回っている。わからない問題があっても、自力解決により何とか答えを導きだそうとする学習態度が定着しつつあると思われる。

【中学校】

- ・ 中学校においては、全ての教科に関する調査が全国及び県の平均正答率を下回った。
- ・ 国語と数学の平均正答率は、いずれの中学校も全国及び県の平均正答率を 5 ポイント以上下回っていた。
- ・ 国語では、すべての領域で全国平均正答率を下回る結果となった。中でも「話すこと・聞くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の領域において、全国の平均正答率を大幅に下回る結果となった。全体的に、文章の内容を捉えたり、自分の考えを述べたりする問題の正答率が低かった。
- ・ 数学では、すべての領域で全国の平均正答率を 5 ポイント以上下回る結果となった。特に、「図形」「資料の活用」の領域では全国平均よりも 8 ポイント以上低い結果となった。従来の「活用」に関する問題について課題が浮き彫りとなった。
- ・ 英語では、すべての領域において全国の平均正答率を下回る結果となった。特に、「読むこと」「書くこと」の領域では、全国平均を 5 ポイント以上下回る結果となった。英文で自分の考えを書く形式の問題は、全国同様も本市も正答率が極端に低く、今後の課題である。

○学習状況調査（児童・生徒質問紙）

【小学校】

- ・小学校については、国語・算数ともに各設問で肯定的な回答が多い。
- ・多くの児童生徒が人の役に立つ人間になりたいと思っている。
- ・規範意識が高く、学校の決まりを守っている児童生徒が9割以上と多い。

【中学校】

- ・中学校については、どの教科についても学習することの大切さを感じており、「社会に出てから役立つ」と回答している生徒が多い。しかし、「好きですか」で肯定的な回答が少ない傾向がみられる。
- ・ICTの利用は全国平均を上回っている。特に、授業でもっとICTを活用したいと回答している生徒が8割以上と、全国平均を大きく上回った。

【総括】

- ・学力調査における経年変化の把握については、対象となる児童、生徒が毎年異なることから、単純比較はできないものの、今後も引き続き、学習に対する児童、生徒の意欲の向上や復習の習慣づけ、学ぶことの必要性や楽しさ等について、教師一人一人が粘り強く取り組む必要がある。

② 学校訪問

<令和元年度実績>

○教育行政努力目標の達成のため、学校教育全般にわたり指導助言を行うとともに、学校の教育実践上の課題について研究協議や援助指導を行った。

- ・計画訪問、共同訪問＝3年に一度、学校の教育活動全般について指導助言する。
(南那須中学校、七合小学校)
- ・経営訪問＝学校経営計画や方針等、教育全般について指導助言する。
- ・要請訪問＝学校の教育活動や教育研究を援助するため要請に応じて訪問し指導助言する。
(江川小、荒川小、境小、烏山小、七合小、南那須中、烏山中)

<点検及び評価>

- 計画訪問については、予定どおり実施することができ、学校運営や教育活動全般にわたって指導助言することができた。
- 経営訪問については予定どおり実施することができ、学校経営や教育活動全般にわたって指導助言することができた。
- 要請訪問では、市の「スーパーティーチャー育成事業」により、各校のスーパーティーチャー研修参加者が、授業研究会をコーディネートする形式で実施した。

③ 教職員研修の実施

<令和元年度実績>

○教職員の指導力や資質の向上のために、本市教育委員会と那珂川町教育委員会との共催で研

修会等を実施した。

研修区分	参加者	会 場	内 容	主催者等
水泳実技研修会	12人	B & G プール	水泳の実技及び事故防止に関する研修	那須烏山市教委

<点検及び評価>

- 今年度も那珂川町との共同研修となった。各校代表者での研修を行い、校内で教職員に伝達していくことで指導力の向上を図った。
- 泳法の指導法アップだけでなく、水難事故防止の実技も兼ねており、有意義な研修となった。

④ スーパーティーチャー育成事業

<令和元年度実績>

- 那須烏山市立小・中学校において、学力向上に関する指導的立場に立つて教職員に指導・助言できるリーダーを育成するため、市教委主催の研修会や先進地視察を行った。

ア 研修部門

研修期日	参加者	会 場	内 容
令和元年 5月 13日	11人	南那須庁舎	・ 事業の目的の確認 ・ 指導案、評価規準の検討
令和元年 6月	9人	ネットワーク会議	・ 指導案形式、評価規準表の検討
令和元年 8月	9人	ネットワーク会議	・ 研究授業での仕掛け（授業のポイント）の意見交換
令和元年 9月～12月		市内小・中学校	・ 研究授業及び授業研究会
令和元年 9月	9人	ネットワーク会議	・ 授業研究会の進め方、ポイントの意見交換
令和2年 1月 10日	11人	南那須庁舎	・ 本年度の取組の成果と課題 ・ 秋田県及び研修参加者の授業研究

イ 秋田県視察部門

・ 第1回視察

実施時期	令和元年 6月20日（木）～令和元年 6月22日（土）
行き先	秋田県秋田市 秋田市教育委員会、外旭川小学校
参加者	団長 田代教育長 事務局 菊地（課長補佐兼指導主事） 派遣教員 8名（各小学校 1～2名）
視察内容	・ 秋田市教育委員会との懇談 ・ 視察校の授業参観及び授業研究会への参加

・第2回視察

実施時期	令和元年10月24日（木）～令和元年10月26日（土）
行き先	秋田県秋田市 秋田北中学校
参加者	事務局 大金（主幹兼管理主事兼指導主事） 菊地（課長補佐兼指導主事） 派遣教員4名（各中学校2名）
視察内容	・視察校学校長との懇談 ・視察校の授業参観及び授業研究会への参加

<点検及び評価>

- 市教委主催の研修会では、「スーパーティーチャーの⑩のポイント」について協議し、指導案形式や、小学校低・中・高学年及び中学校それぞれの発達段階を考慮した「⑩のポイント評価規準シート」を作成した。2学期には、各小・中学校で、本研修を生かした研究授業及び授業研究会を実施し、学力向上に関する指導・支援を行った。
- 秋田県視察では、秋田市の小・中学校での学力向上に関する取組を学び、本市や各学校で生かしていける点について考察を行った。

（４）令和元年度各学校の教育活動の評価

各学校が自らの教育活動その他の学校運営について目指すべき目標を設定し、その達成状況や達成に向けた取り組みの適切さ等について評価することにより、学校として組織的・継続的な改善を図るとともに、保護者・地域住民等から理解と参画を得て、学校・家庭・地域の連携・協力による学校づくりを進めることを目的に学校評価を実施する。

<令和元年度実績>

- 市教委としての「知」、「徳」、「体」と「学校運営」、「関係者との連携」の視点から評価項目を6項目設定した。そして、その項目ごとに市教委としての重点目標を1つ示した。
- 各学校は、市教委が示した項目とその重点目標を踏まえ、学校独自の重点目標を設定し、さらに具体目標・具体策、年間評価計画を作成した。その計画に沿って学校関係者への説明をはじめ、自己評価や外部アンケート、学校関係者評価等を実施し、それらを分析して改善策を策定し、学校評価としてまとめた。そして、次年度の重点目標や具体的な取り組みについて検討した。

<点検及び評価>

項目	重点目標	学校の評価 (○成果 △課題)
学校運営・教育課程	学校や地域の特色を生かした創意ある教育課程を編成、実施、評価に努める。	○知・徳・体バランスのとれた児童の育成を目指し、地域資源や外部人材の活用に努め、体験的活動の充実が図れた。 ○特別の教育課程(1～4年の英語コミュニケーション科)実施にあたり、教材を工夫したり、ペア学習を行ったりして、コミュニケーション能力を養うことができた。 △働き方改革の推進のために、校内プロジェクトチームで対策を検討し実践してきたが、依然として時間外労働時間が長い職員が多くみられる。
学習指導	知的学力を保障するために、言語活動の充実を視点に ICT 機器の積極的な活用及び学力調査等の分析結果を活かした「わかる授業」の展開に努める。	○コミュニケーション能力を育むツールとして、学習形態を工夫したり、電子黒板等の ICT 機器を活用したりした。 ○スーパーティーチャー育成事業の研修の成果を意識して指導にあたるよう心がけてきた。 ○学力向上改善プランを学校全体で共有したことで、どの学級もベクトルをそろえて授業改善に取り組むことができた。 △家庭学習の習慣化を図るため、自主学习ノートを実施したことで、家庭学習状況の改善が図られたが、継続指導が必要である。
児童生徒指導	学業指導の充実に努める(ABC/R運動の推進)。	○学業指導・特別活動の充実、Q-Uの活用、教育相談、共遊の時間等により、親和的な学級づくりができています。 ○生徒集会や各委員会の活動等において、生徒主体の活動を推進し、成功体験や満足感を味わわせる取り組みを実践した。 △不登校児童生徒が依然として多い。未然防止や関係機関と連携した関係づくり等、充実させる必要がある。
特別支援教育	特別な支援を必要としている児童生徒へきめ細やかな指導に努める。	○特別支援教育コーディネーターの連絡調整により、保護者やすこやか推進室等の関係機関と連携し、支援を必要とする児童へのきめ細かな指導を継続的に行うことができ、教育効果を高めた。 ○学校全体の支援体制づくりを進めながら、個に応じた支援計画の作成及び実践、生徒や保護者のニーズを把握した支援などを推進した。 △個に応じたきめ細かな支援をしていくために人的な配置が欲しい。
保健・安全指導	登下校の交通事故防止など、安全指導の充実に努める。	○交通安全教室や防犯教室等を通して、事故防止に対する意識付けを行うことができた。 ○危険箇所について見直しを図り、生徒及び保護者、地域にその情報を発信するとともに周知徹底を図った。 △防災教育全体計画及び教育課程に位置づけられた防災教育については、年度ごとの点検、見直しが必要であり引き続き指導にあたる必要がある。
家庭・地域との連携	地域の特性を活かした教育活動を効果的・効率的に展開し、地域に根ざした特色ある学校づくりに努める。(郷土教育の充実)	○ジオパーク等地域素材や外部人材を取り入れた授業を工夫することができた。 ○学校ホームページの更新回数を増やしたり、各種たよりを配布したりするなど学校の情報を積極的に保護者・地域に提供できた。 △地域連携教員による地域との関わり方については研究が必要である。

◎ 生涯学習

(5) 生涯学習

① 社会教育

<令和元年度実績>

○子どもの居場所作りや地域の教育力向上のための放課後子ども教室、成人式、人権教育推進として人権指導者一般研修「なすから人権フォーラム」、地域コミュニティ活動推進としての花いっぱい運動、地域ふれあい活動、職員出前講座を実施した。

○男女共同参画推進事業として、「なすから男女共同参画フォーラム」を実施した。

ア 社会教育委員

㊦ 委員の構成

委 員 数 (人)					会議開催回数	備 考
計	学校教育	社会教育	家庭教育	有識者		
13	4	7	1	1	2	兼公民館運営審議会委員

㊧ 社会教育委員会会議開催状況

開催日	出席者数	内 容
5月16日	11人	<ul style="list-style-type: none"> ・ 委員長及び副委員長の互選について ・ 令和元年度生涯学習課主要事業について
12月17日	12人	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成30年度決算主要事業と今後の見通しについて

イ 成人式

開催日	場 所	該 当 者 (人) (住民登録者+申込者)			出 席 者 (人)			出 席 率 (%)		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
1月12日	風月カントリー倶楽部	125	118	243	95	96	191	76.0	81.4	78.6

ウ 放課後子ども教室

教室名	実施日	内 容
※夏季休業期間 中 鳥山地区 「からすまる教室」	※夏季休業期間中 鳥山地区 7日間	平日の放課後の子どもたちの安全・安心な活動拠点を設けるとともに、地域住民の参画を得ることで地域の教育力の向上を図る。 期 間：夏季休業期間中 鳥山地区 場 所：鳥山南公民館 対 象：鳥山小、境小、七合小 1～6年 参加者：30人
南那須地区 「やまどん教室」	南那須地区 7日間	南那須地区 場 所：南那須公民館 対 象：荒川小、江川小 1～6年 参加者：32人 スタッフ：12人ほかボランティア

エ 花いっぱい運動

参加団体数	助 成 要 件
13	<ul style="list-style-type: none"> ・花壇の場所は、市内の沿道等や多くの人々の目に触れる場所及び公民館等の公共施設とし、交通に支障のないよう配慮する。 ・花壇の面積は0.25 a 以上であること。プランターの場合は30個以上であること。 ・花の種類は自由とし、種子や苗は各団体で用意する。 ・年間を通して団体のメンバー・会員が協力し、花壇の景観維持に努める。

オ 地域ふれあい活動事業

参加団体数	助 成 要 件
17	<ul style="list-style-type: none"> ・地域全体で取り組む組織を作る。 ・地域の幅広い年代層を対象に地域での体験活動に重点をおく。 ・年間4回以上開催する。その内1回は、市の出前講座を利用する。 ・花づくり運動に参加する。 ・将来にわたり市の助成に頼らず、自主的・継続的な活動に取り組む。 ・助成額は、事業費の2分の1以内、30,000円を限度とする。 ・同一団体が連続して同内容で申請できる年数を2年までとする。

カ 職員出前講座

実施件数	延参加者数	申 込 団 体
23件	1,625人	市内16自治会、育成会、民生委員会、つばさの会、婦人会

キ 人権教育推進事業

開催日	場 所	参加者数	内 容
11月21日	南那須公民館	80人	人権講演会：講師 松本義和 「エンジョイライフ楽しく生きなきゃ損！」 疑似体験：講師 社会福祉協議会職員 「パラリンピックにはどんな競技があるの？」

ク 男女共同参画推進事業

㊦ 那須烏山市男女共同参画推進委員会委員名簿

氏 名	任 期
地 主 世津子	令和元年6月25日 ～ 令和3年3月31日
津 崎 奈留美	令和元年6月25日 ～ 令和3年3月31日
仲 澤 清 一	令和元年6月25日 ～ 令和3年3月31日
堀 江 功 一	令和元年6月25日 ～ 令和3年3月31日
三 森 紀 子	令和元年6月25日 ～ 令和3年3月31日
望 月 千登勢	令和元年6月25日 ～ 令和3年3月31日
矢 口 和 美	令和元年6月25日 ～ 令和3年3月31日
菊 地 新一郎	令和元年6月25日 ～ 令和3年3月31日

㊧ 那須烏山市男女共同参画推進委員会会議開催状況

開催日	出席者数	内 容
6月25日	8人	・委員長及び副委員長の選出について ・男女共同参画計画の各課取組について ・男女共同参画フォーラムの開催について
9月26日	5人	・男女共同参画フォーラムスケジュールおよび役割分担について ・男女共同参画講座受講費補助制度の改正について

㊦ なすから男女共同参画フォーラム

開催日	出席者数	内 容	場 所
2月15日	65人	<ul style="list-style-type: none"> ・チアダンス 発表者：SHINY☆SMILE ・活動報告 発表者：烏山高等学校2年生（烏山学+） テーマ：女性が活躍する社会づくり ・講演会 講師：S-PEC代表 佐藤さえ子 テーマ：誰もが生きやすい社会へ～多様な性と人権～ 	烏山 公民館

㊧ 女性研修（女性団体連絡協議会主催「みんなの集い」）

開催日	参加者数	内 容	場 所
11月29日	44人	講演：「男女共同参画に向けた現状と課題」 講師：社会福祉法人 敬愛会 理事長 滝田勇人	那須烏山市 リエゾンコミュニティー ラボ 向田ふれあいの里

<点検及び評価>

- 那須烏山市生涯学習推進計画[第三期計画]（令和元年4月～令和6年3月）に基づき、市民の学習意欲を高め主体的な学習活動を支援するために各種事業を実施するとともに、市民への学習情報を広く発信するために、市HP・お知らせ版など各種広報媒体を活用するとともに、生涯学習情報誌「おたのしみプラン」を作成し、生涯学習事業の推進を図った。
- 成人式の開催、地域ふれあい活動や花いっぱい運動など、幅広い年齢層が参加し、地域の連帯感を高める事業の推進を行った。
- 放課後の子どもたちの居場所作りと地域の指導者養成による地域の教育力向上を目指し、夏休みに「放課後子ども教室」を実施した。
- 人権教育推進事業、男女共同参画推進事業については、それぞれ目的に合ったフォーラムを開催し、市民への多様な学習機会を設けることができた。

② 芸術・文化

<令和元年度実績>

- 芸術文化活動事業としては、県の事業等を活用し、小中学生に芸術の鑑賞機会を提供し、南那須地区音楽祭については、那珂川町小川総合福祉センターあじさいホールを会場として開催した。市文化祭は令和元年東日本台風の被害により中止となった。

○山あげ俳句全国大会は、山あげ行事の周知と「山あげ」の名称を俳句の季語として定着させることを目的に、市内小・中学生を対象に実施した。

ア 県移動音楽鑑賞教室

開催日	内 容	場 所
6月11日	「オペラ」ってなあに？～混声四重唱と遊ぼう！！～ 対象：南那須中学校全生徒	南那須中学校

イ 文化芸術による子供育成総合事業（芸術家の派遣事業）

開催日	内 容	場 所
6月21日 8月 8日 9月20日	音楽：管打楽器の演奏指導 講師：藤平昌寿（生涯学習音楽指導員、日本マーチングバンド協会、日本打楽器・吹奏楽学会） 対象：江川小学校金管バンド	江川小学校
11月13日	演劇：「あらしのよるに」 講師：大河内真由美（劇団らくりん座） 対象：荒川小学校全生徒	荒川小学校

ウ 文化芸術による子供育成総合事業（巡回公演事業）

開催日	内 容	場 所
9月26日	演芸：学校寄席 制作：わんぱく企画有限会社 対象：烏山中学校全生徒	烏山中学校

エ 第14回南那須地区音楽祭

開催日	内 容	場 所
10月 1日	南那須地区の小・中学校及び一般団体20団体が出場し、 合唱及び合奏の発表 (小・中学校は県中央祭予選会を兼ねる)	那珂川町 あじさいホール

オ 那須烏山市山あげ俳句全国大会

開催日	内 容	応募人数
7月～12月	市内小・中学校から山あげを季語とした俳句を募集して、優秀作品を表彰	846人 (1,778句)

カ 市文化祭

開催日	内 容	場 所
10月19日・20日	令和元年東日本台風の被害により、施設利用が不可となったため中止	烏山公民館 烏山体育館

<点検及び評価>

- 芸術文化活動事業は、栃木県移動音楽鑑賞教室事業等を活用し、小・中学生に優れた音楽を体感する機会を提供することができた。
- 市文化祭は、文化協会や学校関係者等を中心に運営委員会を組織し、開催に向けた準備を進めていたが、令和元年東日本台風の被害により施設利用が不可となったため、中止となった。
- 第14回南那須地区音楽祭は、那珂川町のあじさいホールを会場として開催し、両市町の小中学生や一般音楽団体等20団体が出場した。特に小中学生については、県中央祭への出場予選会を兼ねていることから、日頃の練習成果が十分に発揮されたレベルの高い演奏が披露された。
- 山あげ俳句全国大会は、山あげ行事の周知及び「山あげ」の名称を俳句の季語として定着させることを目的に実行委員会を組織して開催された。令和元年度から地元の子どもの郷土愛の育成を図るため、市内小・中学生を対象に作品を募集し、半分以上の児童生徒から作品の応募があった。

③ 公民館

<令和元年度実績>

- 公民館事業については、社会教育指導員や生涯学習指導員を中心に市民のニーズに合わせた各種講座を開設した。
- 「イングリッシュセミナー事業」については、7月に市内小中学生を対象に「イングリッシュキャンプ」を実施した。
- 青少年健全育成については子ども会育成会活動の支援、子ども体験教室（若鮎クラブ）を開催した。
- 市文化協会や国際交流協会などの社会教育団体の事務局として、団体の育成・支援に努めた。
- 生涯学習事業や各種サークル等の活動拠点としての利便性を図るため、施設修繕や備品購入を行うなど施設の適正な維持管理に努めた。

ア 社会教育指導員

氏 名	任 用 期 間
大 嶋 照 夫	平成31年4月1日～令和2年3月31日
中 山 雅 彦	平成31年4月1日～令和2年3月31日

イ 公民館利用状況

区 分	利用回数 (回)			利用延人数 (人)		
	平成 30年度	令和 元年度	比較	平成 30年度	令和 元年度	比較
鳥 山 公 民 館	2,312	1,925	△387	55,391	41,007	△14,384
内中央公園	293	357	64	15,501	14,297	△1,204
鳥 山 南 公 民 館	1,073	935	△138	13,183	10,878	△2,305
境 公 民 館	502	334	△168	6,293	3,817	△2,476
七 合 公 民 館	103	96	△7	2,610	1,639	△971
南 那 須 公 民 館	963	702	△261	15,288	11,661	△3,627
計	4,953	3,992	△961	92,765	69,002	△23,763

ウ 学級・講座等実施状況

名 称	区 分	開 設 期 間	回数 (回)	受講者 (人)
人気料理講座		5月22日、6月21日、9月27日、 11月26日	4	59
食事について学んでみよう		9月4日	1	5
手打ち麺とコンニャク作り教室		10月10日、10月24日、11月28日	3	21
珈琲研究室		10月5日	1	8
しもつかれ教室		1月31日	1	12
味噌づくり教室		12月6日	1	25
手作りフォトフレーム		7月7日	1	14
楽しむマジック教室		6月22日、7月20日、8月17日、 9月21日	4	41
使える！小物づくり講座		9月12日、10月3日、10月26日、 11月2日	4	34
刺し子教室		10月4日、11月1日、12月13日	3	38
お正月飾りづくり教室		12月20日、12月27日	2	19
布ぞうり作り教室（新型コロナで中止）		3月5日、3月12日	0	0
フォト俳句教室		4月26日、5月17日、6月7日	3	27
日光文学史講座		5月11日、5月25日、6月1日、 6月8日	4	75

名 称	区 分	開 設 期 間	回数 (回)	受講者 (人)
旅をもっと楽しむ講座		9月13日、10月11日、11月8日	3	33
二宮尊徳を学ぼう		10月27日、11月2日、11月30日、 12月14日	4	43
ヨガ教室		5月30日、6月6日	2	22
スポーツ教室～ゴルフ入門～		6月9日、7月14日、8月25日、 9月22日、10月13日	5	36
自分磨き講座		9月7日、10月5日、11月9日、 12月7日	4	33
アロマ講座		11月16日、12月14日、1月18日	3	35
農業体験教室		5月7日(中止)、5月21日、 6月11日、8月20日、9月17日	4	29
川漁師入門		5月18日、6月15日、7月18日、 7月27日(中止)、8月8日、 9月15日(中止)、 10月下旬(中止)	4	19
地酒講座		11月21日	1	8
きのこ鑑定教室		7月26日(中止)、9月27日	1	7
那須烏山市のジオサイトを知ろう		2月2日、2月23日、 2月29日(中止)、3月8日(中止)	2	37
夏休みやつつけ隊		8月3日、8月10日	2	25
住みよいまちづくり講座		7月11日、8月9日、9月20日	3	27
ウチョウラン教室(新型コロナで中止)		3月18日	0	0
計			70	732

エ 青少年育成関係事業

事 業 名	開 催 期 間	開催場所	参加人数
「家庭の日」普及推進・啓発	随 時	市 内	
青少年健全育成強調月間広報・啓発	7月・11月	市 内	
危機回避講習会「水辺の安全教室」	7月22日	B&G海洋 センター	13人
子ども会育成会連合会「リーダー研修会」	2月9日	烏山公民館 烏山体育館	17人

オ ジュニアリーダー指導育成事業

内 容	回 数
塩谷南那須地区ジュニアリーダー研修会	1回

カ 子ども体験教室（若鮎クラブ）

（単位：人）

教室名	区 分	開催日	参加者	スタッフ	計
開講式 泥んこ体験・田植え体験！		5月26日	20	9	29
地域の自然を感じよう！ 茶臼岳 登山に挑戦！		6月15日	20	11	31
地域の文化を知ろう！ ディンプルアートと焼き物に挑戦！		7月 6日	18	7	25
地域の文化と自然を知ろう！ 世界遺産で体験活動と日光見学をしよう！		9月28日	16	9	25
地域の自然を感じよう！ 那珂川で飯盒に挑戦！（中止）		10月12日	0	0	0
泥んこ田んぼ収穫祭に参加しよう！		11月10日	16	7	23
地域の自然を知ろう！日光霧降でスケートに挑戦！		11月23日	20	9	29
地域の文化を知ろう！伝統文化杵と臼で餅つきに挑戦 歳末慰労訪問（那須烏山警察署・消防署）		12月 7日	15	7	22
地域の文化を知ろう！ 地域のカルタに挑戦！ 体験活動 ケーキ作りに挑戦！		1月25日	20	9	29
地域の自然を知ろう！雪山体験 スキーに挑戦！		2月15日	17	10	27
体験活動 餃子を作ろう！ 閉講式（中止）		3月 7日	0	0	0
計		(9回)	162	78	240

キ 国際交流事業（国際交流協会主催）

㊦ 外国文化体験交流事業

事業名	内 容
日本文化体験研修（研修事業）	日時：11月23日 場所：市内 内容：着物で紅葉と橋巡り 参加人数：14人（内外国籍7名）
ジョイント・スタディ・トリップ （日本伝統文化体験事業）	日時：9月8日 場所：下川井下地区（公民館他） 内容：琴平神社秋祭り参加 参加人数：20人（内外国籍11人）

事業名	内容
国際交流クリスマス会	日時：12月11日 場所：風月カントリー倶楽部 内容：アトラクション、ふれあいタイム、ビンゴゲーム他 参加人数：88人（内外国籍45人）

① 外国籍市民支援事業

事業名	内容
にほん語教室	日時：毎週土曜日 場所：烏山公民館 講師：ボランティア

ク イングリッシュセミナー事業

㊦ 令和元年度 那須烏山市イングリッシュキャンプ

開催日	場所	参加者数	内容
7月6日	南那須公民館	小学生20人	英会話による自己紹介 ゲーム、グループ活動

① 「2019 那須烏山市ハロウィンデイキャンプ」

※令和元年東日本台風による被害のため、事業中止

ケ 工事等

(単位：円)

番号	工事等名	事業費	請負業者名	工事等概要
1	烏山公民館事務室 事務室電話機故障修繕	8,100	東日本電信電話 株式会社	事務室電話機の修繕
2	烏山公民館2階研修室 カーテン修繕	35,200	(有)よろづや百貨 店	糸のほつれ修繕 カーテンフックの交換
3	烏山南公民館階段灯 タイマー修繕	5,500	(有)サトウムセン	階段灯タイマー設定の変更
4	烏山中央公園 男子トイレ手洗器漏水修繕	11,664	(有)磯電機工業所	男子トイレ手洗器漏水修繕
5	烏山中央公園 街灯修繕	14,575	(有)サトウムセン	街灯の修繕
6	宮原青少年野外活動広場 手洗場不凍栓柱修繕	31,860	(有)磯電機工業所	不良箇所の撤去、止水

コ 自治会設置集会施設補助事業

(単位：円)

自治会名	補助額	改修工事概要
大里自治会	324,000	大里公民館トイレ水洗化工事

<点検及び評価>

- 市民の主体的な学習活動を支援するため、様々なニーズに対応できるよう公民館講座をはじめとした各種事業を開催し、28講座に延べ732人が参加した。
- 青少年健全育成事業として「若鮎クラブ」を開催。定員以上の応募者があった。
- 「イングリッシュセミナー事業」については、7月の「イングリッシュキャンプ」は、小中学生20人が参加し充実した事業を展開することが出来た。
- 文化協会や子ども会育成会連合会等の団体事務局として、各種事業を展開した。
- 市文化祭、ハロウィンディキャンプは令和元年東日本台風の影響により中止となった。

(6) 図書館

<令和元年度実績>

- 平成29年度より指定管理者との5年間の委託契約を締結し、引き続き図書館サービスの維持向上が図られるよう指定管理者の図書館運営について助言・指導を行った。

① 指定管理委託

(単位：

円)

委託期間	指定管理者	令和元年度委託料	5か年間の総委託料
平成29年度～令和3年度	大高商事・シダックス大新東ビューマンサービス・藤井産業共同事業体	74,992,000	374,960,000

② 図書館協議会

開催日	出席者数	内 容
7月23日	5人	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会長及び副会長の互選について ・ 市立図書館の概要及び利用状況等について

③ 図書館

ア 分類別蔵書冊数（令和2年3月31日現在）

㊦ 一般図書

（単位：冊）

分類	0総記	1哲学	2歴史	3社会	4自然	5技術	6産業
烏山図書館	1,507	1,546	4,075	4,651	2,738	3,709	1,161
南那須図書館	1,658	2,610	4,813	7,851	4,634	6,004	2,895
分類	7芸術	8言語	9文学	F小説	小計		
烏山図書館	3,955	457	9,690	19,294	52,783		
南那須図書館	6,100	1,219	13,415	18,569	69,768		

㊧ 児童図書

（単位：冊）

分類	0総記	1哲学	2歴史	3社会	4自然	5技術	6産業
烏山図書館	252	203	991	944	1,751	751	576
南那須図書館	556	565	1,961	2,374	4,528	1,735	956
分類	7芸術	8言語	9文学	E絵本	P紙芝居	G児洋	小計
烏山図書館	1,169	274	6,337	9,969	1,010	75	24,302
南那須図書館	2,463	674	14,593	21,125	965	285	52,780

㊨ その他の図書資料

（単位：冊）

分類	郷土	参考	ヤングアダルト	コミック	洋書	点字	読書会
烏山図書館	5,085	2,188	0	2,299	2	7	0
南那須図書館	7,605	3,264	4,289	6,628	314	237	130
分類	雑誌	小計					
烏山図書館	1,730	11,311					
南那須図書館	3,663	26,130					

㊩ 視聴覚資料

分類	CD	VTR	DVD	CD-R	小計
烏山図書館	80	0	239	154	473
南那須図書館	2,524	9	1,989	219	4,741

㊦ 蔵書冊数合計

(単位：冊)

烏山図書館	88,869	南那須図書館	153,419	合計	242,288
-------	--------	--------	---------	----	---------

イ 年間除籍冊数 (平成31年4月1日～令和2年3月31日)

(単位：冊)

烏山図書館	7,187	南那須図書館	4,188	合計	11,375
-------	-------	--------	-------	----	--------

ウ 図書館利用状況 (平成31年4月1日～令和2年3月31日)

※3月はコロナウイルス感染拡大予防のため臨時休館していたが、3月10日からは玄関前にて予約資料の貸出を実施していたため開館として取扱う。

項目	烏山図書館		南那須図書館		合計	
	累計	日/月平均	累計	日/月平均	累計	日/月平均
開館日数	297	—/25	298	—/25		
入館者数	36,210	121/3,018	50,992	170/4,249	87,202	291/7,267
貸出冊数	61,196	204/5,100	142,583	475/11,882	203,779	679/16,982
貸出利用者数	13,853	46/1,154	31,146	104/2,596	44,999	150/3,750
インターネット利用者数	415	1/35	968	3/81	1,383	4/116
視聴覚利用件数			680	2/57		
視聴覚利用者数			924	3/77		

エ 利用者カード登録数 (令和2年3月31日現在)

烏山図書館	市内		那珂川町・高根沢町・さくら市		その他		小計	
	個人	団体	個人	団体	個人	団体	個人	団体
	3,263	107	188	0	134	4	3,585	111
南那須図書館	市内		那珂川町・高根沢町・さくら市		その他		小計	
	個人	団体	個人	団体	個人	団体	個人	団体
	7,744	1,455	579	13	322	55	8,645	1,523
合計	市内		那珂川町・高根沢町・さくら市		その他		合計	
	個人	団体	個人	団体	個人	団体	個人	団体
	11,007	1,562	767	13	456	59	12,230	1,634

オ 施設貸出状況（平成31年4月1日～令和2年2月29日）

※3月は、新型コロナウイルス感染拡大予防のため臨時休館とした。

㊦ 南那須図書館

施設名	団体活動室	多目的ホール	展示ホール
利用団体数	23団体	43団体	9団体
利用者数	308人	662人	

㊧ 烏山図書館

施設名	団体活動室
利用団体数	27団体
利用者数	298人

カ 図書館事業

㊦ 烏山図書館

事業名	目的	内容	参加状況
おはなし会	絵本の読み聞かせやおはなしを通して子どもの読書への興味と関心を高める。（烏山図書館ボランティア「たんぼぼ」及び職員）	毎月第1・第4土曜日 計22回	143人
おたのしみ会	絵本の読み聞かせを中心に季節の行事やパネルシアターなどの事業を通して、子どもに親しまれる図書館とする。（烏山図書館ボランティア「たんぼぼ」）	毎月第3土曜日 計11回	173人
読書会	読書の感想を話し合い、著者を研究することで読書グループの育成を図る。	毎月第2木曜日 計10回	37人
ブックスタート	絵本を通じて親子のふれあいを促進することで、育児支援と読書推進を図る。	4ヶ月検診時 計12回 「おひさまあはは」または「ぼんぼんポコポコ」どちらか1冊選択制、アドバイス集、ブックスタートバック	101人

事業名	目的	内容	参加状況
こども 読書週間	こども読書週間を周知するため イベントを開催し、図書館に親 しんでもらうことにより入館者 及び貸出数の増加を図る。	4月23日～5月12日 缶バッジの配布 4月23日～5月12日 クチコミカード 5月4日 くじ引き（千本つり大会）	先着150個 129人 27人
雑誌付録 抽選会	雑誌の付録を利用者に還元し、 図書館の利用率アップにつなげ る。	第1回 8月1日～8月18日（24点） 第2回 2月1日～2月16日（22点）	応募総数 342人 310人
夏休み DVD上映会	夏休みを利用してDVDを上映し、 図書館のPRを図る。	8月8日 「おしりたんてい4」 ・スーパーボールすくい	66人
秋の読書週 間	読書週間の周知と貸出の喚起を 図り、貸出冊数及び入館者の増加 につなげる。 ※期間中の実績 ・入館者 1,637人 ・貸出人数 641人 ・貸出冊数 2,620冊	10月27日～11月9日 缶バッジ配布 ガチャポン リサイクル市 抽選会 千本つり大会 10月31日 お菓子配布 11月2日 スワッグを作ろう	先着200人 163人 98人 492冊 先着80人 先着80人 限定50個 9人

事業名	目的	内容	参加状況
クリスマス企画	季節に合わせたイベントで来館者アップを図る。	12月1日～12月21日 缶バッジ配布	先着150個
		12月24日～12月25日 お菓子配布	先着100個
ダンボールクラフト	楽しい企画を催し、図書館を身近に感じてもらい利用者を増やす。	12月27日	39人
ミニ図書館まつり	10月19日に行う予定だった図書館まつりが、令和元年東日本台風の被害により中止になった。そのため、例年行っているお正月特別イベントをミニ図書館まつりとして開催した。	1月5日 子ども限定ガチャポン 千本つり大会 大人限定くじ引き リサイクル市 ブックコート掛け体験	60人 60人 80人 83人 383冊 3人
図書館PR活動	季節の行事などイベントの実施により、新たな来館者の掘り起こしと継続的な利用を促す。	4月1日～4月6日 進級進学お祝い (お菓子配布)	限定50個
		2月14日 チョコ菓子の配布	限定59個
		2月28日 ひなあられの配布	限定72個

① 南那須図書館

事業名	目的	内容	参加状況
おはなし会	絵本の読み聞かせやおはなしを通して子どもの読書への興味と関心を高める。(図書館ボランティア「そよかぜ」及び高校生ボランティア「リーダーズクラブ」、職員)	毎月第1・第3土曜日 計22回	340人

事業名	目的	内容	参加状況
おたのしみ会	人形劇やパネルシアターなどを通して、親しみやすい図書館づくりと絵本の楽しさを子どもたちに伝える。「アトリエびっき」「みなと座」「おはなし冒険団」など	毎月第2土曜日 計10回 (令和元年東日本台風、コロナウイルス感染拡大予防のため2回中止)	258人
学校巡回文庫	希望する市内の小学校・中学校に対し、図書館職員により学年ごとに選書をし、図書の貸出をすることにより、学校支援・読書推進とする。	通 年	小学校5校 中学校2校 7,650冊
人形劇	ボランティア養成講座受講生の集まりである「劇団グーチョコキパー」が作成した手作りの人形劇の発表の場とする。(秋の読書週間)	10月19日 「ねずみのすもう」「三匹のこぶた」かんたん工作他	27人
こども読書週間	こども読書週間を周知するためイベントを開催し、図書館に親しんでもらうことにより入館者及び貸出数の増加を図る。	4月27日 オリジナル缶バッジ配布 (3種類用意) ・おはなし会 5月4日 ・ロコミカード ・魚釣り・読書クイズ ・雑誌付録抽選会	300個 16人 195人 89人 369人
夏休みDVD上映会	夏休みを利用してDVDを上映し、図書館のPRを図る。	7月25日 「おしりたんてい ププッとこやさんにうかぶゆうれい」	79人
秋の読書週間	読書週間の周知と貸出の喚起を図り、貸出冊数及び入館者の増加につなげる。 ※期間中の実績 ・入館者 1,725人 ・貸出人数 979人 ・貸出冊数 3,982冊	缶バッジプレゼント 11月2日 おはなし会 " 落語会 ガチャポン&おたのしみ抽選会 10月27日～11月9日 お菓子入りガチャポン 11月9日 おたのしみ会	250個 16人 30人 子ども 291人 大人 663人 26人

事業名	目的	内容	参加状況
クリスマスプレゼント	子どもを対象としたイベント開催により、図書館に親しんでもらうとともに図書貸出数の増加を図る。	12月24日～12月25日 お菓子プレゼント 雑誌付録抽選会（20点）	先着100人 応募494人
図書館PR活動	季節の行事などイベントの実施により、新たな来館者の掘り起こしと継続的な利用を促す。	七夕飾り短冊記入 500人 7月4日～ 新春缶バッジプレゼント 1月4日 おはなし会 11人 1月11日 おたのしみ会 39人 2月14日 バレンタインチョコの配布 先着100人 3月3日 ひなあられの配布 先着100人	

㊦ 両館共通

事業名	目的	内容	参加状況
小学校訪問おはなし会	市内小学校児童を対象に、希望する学校を訪問し、クラス単位で読み聞かせを実施することにより読書の推進を図る。(図書館ボランティア及び職員)	6月～翌年2月 計35回	5校 49クラス ボランティア 70人
ファーストボランティア受け入れ	市民どなたでもボランティアに参加できるよう、ボランティアへの参加を呼びかける。	通 年	南那須図書館 1人(計8人) 鳥山図書館 1人(計5人)
雑誌スポンサー制度	地域の企業・団体に雑誌のスポンサーになってもらい地域の活性化を図る。	通 年	4団体・5誌 雑誌3誌 絵本2誌

事業名	目的	内容	参加状況
第8回 図書館まつり	<p>利用者と一緒になって行える行事とし、毎年恒例の年中行事として行うことにより、今まで利用されなかった方に図書館利用を促す。また、地域の方とイベントを行う事により、図書館を身近な場所として感じてもらうPRと利用増を図る。</p> <p>※イベント当日の実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入館者 1,567人 ・貸出人数 494人 ・貸出冊数 1,049冊 	<p>9月29日</p> <p>雑誌、図書のリサイクル かんたん工作 ワークショップ コースター作り マグネット作り 本のコートかけ体験</p> <p>わなげ おたのしみ抽選会 その他(革細工・フリーマーケット) など</p>	<p>433人</p> <p>62人</p> <p>178人</p> <p>220人</p> <p>43人</p> <p>292人</p> <p>657人</p> <p>20区画</p>
読み聞かせ ボランティア アスキルアップ講座	<p>中級講座として、現在ボランティア活動をしている方を対象とし、絵本の読み聞かせ・紙芝居・エプロンシアターなどの実技指導をし、スキルアップとともに新たなボランティアの育成を図る。</p>	<p>1月24日 (初級・中級) 南那須図書館</p> <p>2月21日 (中級) 烏山図書館</p>	<p>15人</p> <p>13人</p>
第7回子ども 司書講座	<p>小学生を対象に司書体験を行い図書館に親しんでもらう。また、学校図書委員を推薦してもらい、学校と図書館を結ぶような働きを目指す。</p>	<p>7月20日 南那須図書館 烏山図書館</p> <p>7月21日 南那須図書館 烏山図書館</p>	<p>3人</p> <p>1人</p> <p>2人</p> <p>1人</p>
アンケート の実施	<p>図書館サービスの向上を目的に、利用者の意見・要望の把握に努めるとともに、その実現を目指す。</p>	<p>2月1日～2月11日</p>	<p>(回答数)</p> <p>烏山図書館 201件</p> <p>南那須図書館 309件</p>
読書通帳の 配布	<p>子ども用、大人用の読書通帳の配布</p>	<p>通 年</p>	

キ 工事等

㊦ 市発注

番号	工事等名	事業費 (円)	請負業者名	工事概要
1	南那須図書館防火シャッター修繕	498,960	(株)大高商事	東側通路の防火シャッターの自動閉鎖装置交換他
2	南那須図書館非常放送設備バッテリー交換修繕	113,300	(株)大高商事	非常放送設備のバッテリー交換
3	南那須図書館空調機ACP-1用加湿器交換修繕	259,600	(株)大高商事	空調機の加湿器交換
4	南那須図書館空調機械室ドレン配管取り付け修繕工事	165,000	(株)大高商事	空調機械室排水ドレン配管取り付け

㊧ 指定管理者発注

番号	工事等名	事業費 (円)	請負業者名	工事概要
1	南那須図書館トイレ水漏れ修繕	25,812	(有)磯電機工業所	・職員用トイレ(右側)タンクの中のボールタップ交換 ・東側男子トイレ(和式)パイプ水漏れ修繕
2	烏山図書館男子トイレ工事	94,820	(株)大高商事	小便器取替え工事
3	南那須図書館休憩室流し台水栓器具取替工事	57,750	(有)磯電機工業所	休憩室流し台水栓器具取替
4	烏山図書館ガスエアコン修繕	55,000	(株)大高商事	外気センサー・ケーブル交換
5	南那須図書館休憩室流し台下止水栓修繕工事	28,600	(有)磯電機工業所	休憩室流し台下止水栓修繕工事
番号	工事等名	事業費 (円)	請負業者名	工事概要
6	南那須図書館休憩室内洗面台水漏れのための器具交換工事	123,750	(有)磯電機工業所	休憩室内洗面台水漏れのための器具交換
7	南那須図書館空調機ACP-1ファンベルト交換	30,996	(株)大高商事	空調機ACP-1ファンベルト交換
8	南那須図書館空調機ACP-2(東)加湿器用圧力計交換	23,868	(株)大高商事	空調機ACP-2加湿器用圧力計交換

ク 備品購入（指定管理者による購入） 実績なし

ケ 備品更新（リース契約）

番号	品名	契約期間	購入先	備品概要
1	烏山図書館カラー複合機	令和元年7月～令和6年6月	システム興産(株)	1台

<点検及び評価>

- 図書館サービスの維持・向上のため、指定管理者への管理指導等に努めた。
- 3月から新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため臨時休館やサービスの利用制限等の措置を行い、図書館施設での十分な安全対策を行いつつ、利用者へのサービスを損なわないよう指定管理者と協議を重ねた。
- 貸出冊数及び利用者数等は減少傾向にあるが、図書館まつりなど各種イベント開催等により新規利用者の獲得へ向けた図書館のPRに努めた。

（7）文化財保護

<令和元年度実績>

- 文化財保護事業は、文化財保護審議会の会議、調査・研究会、視察研修等を開催し、市指定物件の調査等を実施したほか、文化財施設整備として文化財案内看板を設置するとともに、史跡公園の管理として草刈り等を行い環境整備に努めた。文化財保護団体等活動支援事業としては、民俗文化財保護団体への事業費の補助を行い、その行事の保存、継承に努めた。埋蔵文化財調査事業としては、民間開発に伴う立会い、試掘調査等を実施したほか、烏山城跡については、学識経験者による指導委員会の指導助言を受けながら確認調査を実施した。長者ヶ平官衙遺跡保存整備事業としては、昨年度に整備した暫定的多目的広場を活用し、史跡の見学イベントを実施し、遺跡の周知活用を図った。旧烏山郷土資料館及び旧南那須歴史民俗資料館に収蔵されていた所蔵資料並びに発掘調査等で収集した遺物等を、旧七合中学校の文化財収蔵庫に収納し、適正な保存及び管理に努めた。
- 那須烏山ジオパーク構想推進事業は、昨年度から引き続き「那須烏山市の少子高齢化による人口減少や厳しい財政状況を直視し、ジオパークの理念を踏まえつつ、こまめにジオパーク構想の事業の見直しを図りながら、長期的な視野に立って正会員への登録を目途に活動を行っていく。具体的な取り組みとしては、ジオパーク活動の基本である人材、そして本市にとっても必要な郷土愛醸成を図るため次の二つを柱として取り組んでいく。1. 市内の児童生徒へのジオパーク構想の継続的な学習機会を増やすこと。2. ジオガイドの養成及び認定制度を確立し強化していくこと。」という方針に基づき事業を実施した。

年の中盤から後半にかけて台風19号による被害及び新型コロナウイルスの影響などもあり、事業の中止を余儀なくされるなど推進が困難なところもあったが、年度末のジオパーク構想推進協議会の総会にて、より一層の事業推進が図れるよう組織の再構築を行うことができた。

① 文化財保護事業

ア 文化財保護審議会

㊦ 会議等の開催状況

開催日	出席者数	内 容
4月22日	8人	第1回審議会 ・今年度の文化財担当の事業計画について ・今年度の審議会の事業計画(案)について ・市指定文化財の指定解除について
8月19日	6人	調査・研究会① 稲積神社御神像(下境)
10月11日	9人	第2回審議会 ・市内文化財の調査について ・視察研修会の実施について ・その他
12月4日	3人	視察研修(茨城県石岡市方面) 石岡市農村資料館、石岡市立ふるさと歴史館、 常陸風土記の丘
1月23日	5人	調査・研究会② 愛宕神社本殿(志鳥)

㊧ 文化財の指定状況(令和2年3月31日現在)

区 分		件 数	合 計	
国 指 定	史 迹	1	4	
	重 要 無 形 民 俗 文 化 財	1		
	選 択 無 形 文 化 財	2		
県 指 定	有 形 文 化 財	建 造 物	1	16
		絵 画	3	
		彫 刻	6	
		工 芸 品	5	
		天 然 記 念 物	1	

市指定	有形文化財	建造物	10	101
		絵画	13	
		彫刻	24	
		工芸品	7	
		考古資料	10	
		歴史資料	22	
		古文書	12	
		書籍・典籍	3	
	無形民俗文化財	5	50	
	有形民俗文化財	11		
	史跡	18		
	天然記念物	16		
合計				171

イ 文化財啓発事業

㊦ 長者ヶ平官衙遺跡周知活用事業

事業名	開催日及び場所	内容
史跡でおさんぽ	11月10日 長者ヶ平官衙遺跡	遺跡の見学（官衙復元図使用）、 東山道を歩く 参加者13人

㊧ 市内史跡見学

事業名	開催日及び場所	内容
初めての方の烏山城跡 現地見学会～4.6の日に いざ烏山城へ～	4月6日 烏山城跡	烏山城跡（本丸・古本丸）の見学 参加者26人
事業名	開催日及び場所	内容
史跡見学（講師派遣）	5月9日 5月16日 6月3日 烏山城跡	県立烏山高等学校「烏山学+」 烏山城跡（本丸・古本丸）の見学
史跡見学（講師派遣）	6月13日 烏山城跡	かわせみの会 烏山城跡（本丸・古本丸・中城・西城） の見学

		参加者20人
史跡見学（講師派遣）	10月15日 長者ヶ平官衙遺跡、 東山道跡	真岡市文化課 「令和元年度第2回文化財めぐり」 長者ヶ平官衙遺跡、東山道跡の見学 参加者40人
史跡見学（講師派遣）	11月10日 烏山城跡等	栃木県建築士会 「第三回会員大会」 街あるき、烏山城跡の見学
烏山城跡現地説明会 ～もっと奥まで行っ てみよう！～	12月14日 烏山城跡	烏山城跡（北城）の見学 参加者25人

ウ 埋蔵文化財調査事業

㊦ 埋蔵文化財調査

調査箇所	調査期間	内 容
烏山城跡確認調査事業 (国庫補助事業)	7月1日～ 2月28日	・ 烏山城跡3次元デジタル測量図作成 ・ 北城の内容確認のための調査

㊧ 開発に伴う届出

項 目	件数	内 容
文化財保護法93条届出	21件	個人住宅建築4件、土地区画整理1件、その他開発（太陽光発電施設14件、携帯電話用アンテナ無線基地局2件）16件
文化財保護法94条届出	4件	文化財看板設置工事、一般国道294号拡幅工事、農業用施設新設工事

* 文化財保護法93条届出：土木工事等に伴う埋蔵文化財包蔵地発掘調査の届出

* 文化財保護法94条届出：国の機関、地方公共団体等が行う埋蔵文化財包蔵地発掘調査の届出

エ 資料館

烏山郷土資料館及び南那須歴史民俗資料館は、東日本大震災で被害を受けたため、両館とも閉館しており、その収蔵資料については、旧七合中学校校舎に保存、管理しています。

㊦ 旧烏山郷土資料館収蔵資料数（令和2年3月31日現在）

歴史資料	2,957点	(寄贈 2,297点	寄託 660点)
考古資料	62点	(寄贈 57点	寄託 5点)
民俗資料	1,417点	(寄贈 1,367点	寄託 50点)

① 旧南那須歴史民俗資料館収蔵資料数 (令和2年3月31日現在)

歴史資料	150点	(寄贈 80点	寄託 70点)
考古資料	64点	(寄贈 64点	寄託 0点)
民俗資料	820点	(寄贈 780点	寄託 40点)

㊦ 資料見学及び資料貸出

項目	実施日	内容
資料見学	11月20日～11月21日	烏山小学校3年生 社会科見学 旧七合中学校保管民具類の見学
資料貸出	8月30日～12月27日	大田原市なす風土記の丘湯津上資料館 第27回特別展「那須の古代窯業一瓦・須恵器の生産と流通一」 銭神窯跡出土品 16点

② 那須烏山ジオパーク構想事業

ア 推進協議会 (新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため書面表決)

開催日	出席者数	内容	備考
3月26日		令和元年度活動報告と令和2年度計画	構成員：県立博物館職員、市民団体等

イ 推進協議会幹事会 (新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため書面表決)

開催日	出席者数	内容	備考
3月26日		令和元年度活動報告と令和2年度計画	構成員：県立博物館職員、市民団体等

ウ 推進協議会各部会

学校教育部会 (構成員：市内小中高教諭等)

開催日	出席者数	内容
7月16日	8人	・平成30年度活動報告 ・令和元年度活動計画 ・野外観察ガイド派遣等支援事業の活用

11月17日～ 18日	2人	先進地視察（伊豆大島ジオパーク） 第6回日本ジオパーク関東大会
----------------	----	------------------------------------

エ 普及啓発事業

㊦ ジオパーク構想教室（栃木県立博物館市町連携事業）

開催日・場所	事業名	内容
8月24日 南那須公民館 群生地（下川井）	ジオパーク構想教室⑭ 「栃木県内にみられるコウホネ類について」 講師：栃木県立博物館 星直斗氏	コウホネ類について学び、シモツケコウホネの群生地を観察 参加者16人
11月16日 南那須庁舎 大会議室	ジオパーク構想教室⑮ 「縄文時代の暮らし、縄文時代のまつりについて」 講師：栃木県立博物館 馬籠和哉氏	縄文土器の拓本のしおりづくり、土器のオーナメントづくり 参加者16人
1月18日 南那須公民館	ジオパーク構想教室⑯ 「ジオパークの先例に学ぶ：おおいた豊後大野ジオパーク」 講師：栃木県立博物館 河野重範氏	おおいた豊後大野ジオパークについての講話 参加者8人

㊧ 公民館講座

開催日・場所	事業名	内容
2月2日 烏山公民館	烏山公民館講座 「ジオサイトを知ろう①」 講師：生涯学習課職員、那須烏山ジオパーク構想推進協議会委員	ジオパーク及び市内ジオサイトの解説 参加者20人
2月9日 花立峠 解石神社 等	烏山公民館講座 「ジオサイトを知ろう②」 講師：那須烏山ジオパーク構想推進協議会委員	現地観察 参加者20人

㊨ 野外観察ガイド派遣等支援事業

学校名等	学年等	事業名	開催日・場所	参加者
烏山高等学校	3学年	「烏山学」選択プログラム「ジオパーク構想Ⅲ」	6月6日 ・興野地区（平郡山） ・神長地区（どうくつ酒蔵） 等	10人

江川小学校	3学年	シモツケコウホネの 観察	9月13日 ・下川井地区 (シモツケコウホネ)	35人
荒川小学校	4学年	総合的な学習の時間 「那須烏山市について 知ろう」	9月27日、10月2日 ・下川井地区 (シモツケコウホネ) ・小河原地区 (化石、地層)	45人
南那須中学校	2学年	総合的な学習における 地域探訪	10月10日 ・事前ガイダンス	77人
南那須中学校	1学年	総合的な学習における 地域探訪	10月25日 ・事前ガイダンス	82人
南那須中学校	3学年	総合的な学習における 地域探訪	11月1日 ・事前ガイダンス	78人
南那須中学校	1学年	総合的な学習における 地域探訪	11月5日 ・小河原地区 (荒川ウォーキングトレ イル)	82人
南那須中学校	2学年	総合的な学習における 地域探訪	11月5日 ・鴻野山、小白井地区 (長者ヶ平官衙遺跡附東 山道跡) ・曲田地区 (曲田横穴墓群)	77人
南那須中学校	3学年	総合的な学習における 地域探訪	11月5日 ・下川井地区 (シモツケコウホネ)	78人
学校名等	学年等	事業名	開催日・場所	参加者
荒川小学校	5学年	理科「流れる水のはた らき」	11月8日 ・高瀬地区 (オオガネクジラ発見地)	45人
七合小学校	6学年	地域学習	11月12日 ・中山地区	25人

			(松山工業) ・滝田地区 (滝田の大滝) ・大桶地区 (烏山城カントリークラブ)	
江川小学校	6学年	理科地層観察	11月12日 ・藤田地区 (荒川河川敷)	33人
境小学校	4学年	総合的な学習の時間 校外学習 (「わがふるさと里山の恵みと自然」)	11月21日 ・下境地区 (解石神社) ・小原沢地区 (和紙の里) ・小木須地区 (国見みかん園)	14人
烏山小学校	6学年	荒川層群小埜層の観察(地層と化石の観察) 関東ローム層の観察(地層の観察)	11月22日 ・小埜地区 (地層、貝化石) ・曲畑地区 (関東ローム層)	72人
荒川小学校	6学年	理科「大地のつくりと変化」 観察2「大地のつくり」	12月3日 ・小埜地区 (地層) ・大里地区 (露頭) ・曲畑地区 (関東ローム層)	49人
学校名等	学年等	事業名	開催日・場所	参加者
南那須中学校	1学年	理科・野外実習	12月5日 ・野上地区 (付加体) ・滝地区 (龍門の滝) 等	82人

境小学校	6学年	理科校外学習（「大地のつくり」）	12月19日 ・ 曲畑地区 （関東ローム層） ・ 小埜地区 （地層）	8人
公民館講座	市民	公民館講座「那須烏山市のジオサイトを知ろう」	2月2日 ・ 事前ガイダンス	20人
公民館講座	市民	公民館講座「那須烏山市のジオサイトを知ろう」	2月23日 ・ 小木須地区 （花立峠） ・ 下境地区 （解石神社奥宮）	20人

⑤ 刊行物等の発刊

刊行物名	発刊日及び部数	内 容
那須烏山ジオパーク構想 パンフレット 第2版	令和2年2月28日 5,000部	那須烏山ジオパーク構想解説パンフレット（A5版）の増刷

オ ボランティア養成 ガイド養成講座

開催日	出席者数	内 容
2月14日	15人	ネイチャーガイドのコツ

<点検及び評価>

- 文化財保護事業は、所有者からの申し出を受け、文化財保護審議会委員により市指定物件の調査等を行い、倒木のおそれのある天然記念物「熊野神社の御神木（スギ）」を指定解除した。
- 文化財保護施設整備は、指定文化財案内看板を「大和久古墳群」に新設、また、「大久保次郎左衛門の墓」（南 妙光寺）及び「高尾神社のケヤキ」（曲畑）の看板修正を実施した。
- 史跡公園の管理は、曲田横穴墓群、小志鳥横穴墓群等の環境整備に努めた。
- 文化財保護団体等活動支援事業では、烏山山あげ保存会をはじめ民俗文化財保護団体（埜の天祭保存会、下境ささら獅子舞保存会、興野ささら獅子舞保存会、宮原八幡宮太々神楽保存会、熊田太々神楽保存会、森田獅子舞保存会）の事業費の補助を行い、その行事の保存、育成に努めた。
- 埋蔵文化財調査事業は、民間開発に伴う現場の立会いや、試掘調査等を実施した。

- 烏山城跡確認調査事業は、学識経験者で構成される指導委員会の助言を受けながら、計画に沿って確認調査を実施した。平成31年度・令和元年度は、北城の現地発掘調査を実施するとともに、想定している烏山城跡全域を対象として前年度に実施した3次元測量によるデジタル測量データをもとに図化を実施した。また、パンフレットなどを通じて烏山城跡の魅力について啓発を行うことができた。
- 長者ヶ平官衙遺跡保存整備事業は、国史跡の見学と東山道を歩くイベントを実施し、遺跡の周知活用を図ることができた。
- 所蔵資料等は、適正な保存管理を行うことができた。また、所蔵資料を活用した小学校の社会科見学を受け入れ、周知活用に努めた。
 - ジオパーク構想事業は、新し活動方針を基に、審査時に示された様々な意見を踏まえ、那須烏山ジオパーク構想の足腰を強くする取り組みに努める必要がある。具体的には、教育面での更なる強化のため、市内小中学校における野外観察ガイド派遣等支援事業の充実が必須であると考え。これにより、学校教育部会や保護ガイド部会の人材育成や組織の強化も図ることができる。今後、取り組み方針や実施内容等を見直す機会を設け、当初目標にある「長期的な視野に立って正会員への登録を目途に活動を行っていく」ため、那須烏山ジオパーク構想の足腰を強くする体制構築及び事業推進を図るよう努めていく。

(8) スポーツ振興

<令和元年度実績>

超高齢化社会に突入した現代社会において、市民の健康増進や自己実現、余暇活動の充実など、個人の生活の質を高める役割を担うスポーツ活動へのニーズは、年々高度化・多様化している。

このような中、スポーツ振興事業としては、「市民一人1スポーツ」の実現を目指し、スポーツ推進委員会並びに体育協会などの関係団体と連携して事業を推進した。

スポーツ推進委員については、市民ハイキングや障がい者余暇活動支援事業及びその他スポーツ行事への協力等、スポーツ推進のための事業を実施した。

体育協会専門部については、市民がスポーツ活動に参加する機会の拡大と充実を図るため、各種大会の開催やスポーツ教室（全14教室、参加者延べ1,709人）の開催等、スポーツ活動の普及に努めた。

また、本市が東京2020オリンピック聖火リレーの通過市町に選定され、聖火リレーを通じて那須烏山市の魅力を広くPRするとともに、東京オリンピックへの市民の機運醸成を図るため、市民ボランティアの募集や、独自盛り上げ施策として烏山の山あげ行事に係る山あげ保存会との連絡調整等、聖火リレーの実施に向けて万全の準備を整えていた。しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて東京オリンピックの延期が決定し、聖火リレーについても中止が決定された。そのような中であつたが、聖火リレーの準備にあたり協力いただいた関係団体やボランティア登録者には記念品を提供し、聖火リレーのスポンサー企業によるオリジナルラッピングの自動販売機を市内に5台設置するなど、事業の実績を形に残すことができた。

その他、市の三大スポーツ事業について、市民運動会は令和元年東日本台風により中止となったが、那須烏山マラソン大会、那須烏山市駅伝競走大会を開催し、市民がスポーツに親しむ機会の提供に努めた。

施設については、安全・安心を基本とし、市民ニーズに応えるよう社会体育施設や学校開放施設の維持管理に努めてきた。また、那須烏山市武道館については、平成29年度からの継続事業として外構工事を実施し、全ての整備が完了した。

○国体推進事業については、平成30年度に設立した「第77回国民体育大会那須烏山市準備委員会」を会期決定に合わせて「第77回国民体育大会那須烏山市準備委員会会則」の一部改正を行い「いちご一会とちぎ国体那須烏山市実行委員会」に改組した。

また、茨城県で開催された国体の視察と事業概要説明会に参加し国体開催までのノウハウを学んだ。

当初、競技会場として予定していた大桶運動公園については、令和元年東日本台風被害のため会場変更を余儀なくされたことから、全日本アーチェリー連盟、栃木県アーチェリー協会、栃木県国体・障害者スポーツ大会局等と協議後、会場変更の申し出を行い、日本スポーツ協会より令和2年3月12日付で正式に緑地運動公園多目的競技場への変更が承認された。

① スポーツ振興

ア スポーツ推進委員会議等

開催日	出席者数	内 容
4月22日	13人	<ul style="list-style-type: none"> ・名簿の確認について ・平成31年度市民ハイキングについて ・平成31年度活動計画について ・その他について
5月27日	13人	<ul style="list-style-type: none"> ・市民ハイキング事業について ・障がい者余暇活動支援事業について ・その他について
7月19日	13人	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度第1回栃木県スポーツ推進委員研修会兼スポーツボランティアリーダー研修会事例発表について ・上記研修会参加について ・その他について
10月4日	13人	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度市民ハイキングについて ・令和元年度市民運動会役割分担について ・その他について
11月22日	11人	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度市民ハイキング（視察）について ・那須烏山マラソン大会について ・障がい者余暇活動支援事業及び県スポーツ推進委員研究大会出席確認について ・3月29日聖火リレー協力依頼について ・その他について
1月10日	10人	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度市民ハイキング（視察結果）について ・第2回スポーツ推進委員研修会兼スポーツボランティアリーダー研修会について ・若鮎駅伝について ・スポーツ推進委員継続確認について ・那須烏山駅伝について
2月26日	11人	<ul style="list-style-type: none"> ・若鮎駅伝について ・栃木県スポーツ推進委員協議会理事会報告について ・令和2年度市民ハイキング（視察結果）について ・役員改選について

イ スポーツ事業

月 日	大 会 名	専 門 部	会 場
4月2日	スポーツ教室（空手）	空手	市武道館
4月6日	スポーツ教室（テニス）	テニス	烏山運動公園
4月10日	第12回ソフトボール南那須支部リーグ戦 第1部	ソフトボール	緑地運動公園
4月11日	第12回那須烏山市市民ゴルフ大会	ゴルフ	風月カントリー 倶楽部
4月13日	南那須陸上教室指導	陸上	烏山高等学校 金井キャンパス
4月14日	第14回市民野球大会	野球	緑地運動公園他
4月17日	第30回一般男子ソフトボール大会	ソフトボール	烏山運動公園
4月18日	向田地区グラウンド・ゴルフ大会	グラウンド・ゴ ルフ	烏山運動公園
4月20日	スポーツ教室（女子ソフトボール）	ソフトボール	烏山運動公園
4月29日	第14回那須烏山市弓道大会	弓道	烏山弓道場
5月7日	スポーツ教室（サッカー）	サッカー	烏山運動公園
5月7日	第38回県壮年ソフトボール大会南那須支 部予選会	ソフトボール	緑地運動公園
5月8日	第42回烏山地区自治会親善ソフトボール 大会	ソフトボール	烏山運動公園
5月10日	スポーツ教室（弓道）	弓道	南那須・烏山弓 道場
5月10日	スポーツ教室（柔道）	柔道	市武道館
5月11日	スポーツ教室（野球）	野球	烏山運動公園
5月13日	スポーツ教室（卓球）	卓球	向田体育館
5月13日	春季男女混合バレーボール大会	バレーボール	南那須中学校体 育館
5月14日	スポーツ教室（ミニバスケットボール）	バスケットボー ル	烏山小学校体育 館
5月14日	南那須ゲートボール協会春季大会	ゲートボール	南那須運動場
5月14日	七合地区グラウンド・ゴルフ大会	グラウンド・ゴ ルフ	大桶運動公園

月 日	大 会 名	専 門 部	会 場
5月15日	第8回那須烏山警察署長杯グラウンド・ゴルフ大会	グラウンド・ゴルフ	緑地運動公園
5月18日	南那須小学生陸上大会（県予選会）役員協力	陸上	大桶運動公園
5月23日	境地区春季グラウンド・ゴルフ大会	境支部	烏山野球場
5月28日	南那須グラウンド・ゴルフ協会第97回大会	グラウンド・ゴルフ	緑地運動公園
6月2日	剣道形講習会及び一級審査会	剣道	市武道館
6月3日	スポーツ教室（剣道）	剣道	烏山武道館
6月3日	ファミリー記念混合ソフトボール大会（南那須支部）	ソフトボール	緑地運動公園
6月3日	春季婦人バレーボール大会	バレーボール	南那須中学校体育館
6月4日	第16回烏山支部グラウンド・ゴルフ愛好会大会	グラウンド・ゴルフ	烏山野球場
6月5日	第41回県壮年ソフトボール大会烏山支部予選会	ソフトボール	烏山運動公園
6月8日	第14回市長杯剣道大会	剣道	市武道館
6月9日	市民フットサル大会	サッカー	烏山体育館
6月9日	第21回境地区ゴルフ大会	境支部	風月カントリー倶楽部
6月11日	第39回いきいきクラブゲートボール大会	ゲートボール	南那須運動場
6月16日	第14回春季市民ソフトテニス大会	ソフトテニス	緑地運動公園
6月17日	第9回那須烏山市実年ソフトボール交流大会	ソフトボール	緑地運動公園他
6月19日	スポーツ教室（水泳）	水泳	B&G 海洋センター
6月20日	向田地区グラウンド・ゴルフ大会	グラウンド・ゴルフ	烏山運動公園
6月22日	山あげカップバスケットボール大会	バスケットボール	烏山中学校体育館他
6月23日	第14回那須烏山市柔道大会	柔道	市武道館
6月23日	向田支部グラウンド・ゴルフ大会	向田支部	愛宕台運動場

月 日	大 会 名	専 門 部	会 場
6月25日	南那須グラウンド・ゴルフ協会第98回大会	グラウンド・ゴルフ	緑地運動公園
6月30日	七合支部球技大会(ソフトボール)【中止】	七合支部	烏山運動公園
6月30日	七合支部球技大会(バレーボール)	七合支部	烏山体育館
7月1日	第13回文月ソフトボール大会(南那須支部)	ソフトボール	緑地運動公園
7月2日	南那須ゲートボール協会夏季大会	ゲートボール	南那須運動場
7月3日	烏山支部自治会親善ソフトボール大会	烏山支部	烏山運動公園
7月9日	第7回市長杯グラウンド・ゴルフ大会(県予選)	グラウンド・ゴルフ	緑地運動公園
7月10日	第2回スローピッチソフトボール大会(烏山支部)	ソフトボール	烏山運動公園
7月13日	境地区成壮年ナイターソフトボール大会	境支部	烏山運動公園
7月24日	第12回南那須ソフトボール協会リーグ戦第1部	ソフトボール	緑地運動公園
7月29日	第11回那須烏山市壮年ソフトボール交流大会	ソフトボール	緑地運動公園
8月	ジュニアゴルフ教室【中止】	烏山支部	烏山城カントリークラブ
8月3日	第14回市民ナイター野球大会	野球	緑地運動公園
8月4日	第14回市民射撃大会	射撃	那須国際射撃場
8月18日	第11回自治会対抗親善野球大会	野球	緑地運動公園他
9月	第27回自治会親善バレーボール大会【中止】	烏山支部	烏山体育館
9月2日	第15回市民ソフトボール大会(南那須支部)	ソフトボール	緑地運動公園
9月4日	第40回烏山地区市民ナイターソフトボール大会	ソフトボール	烏山運動公園
9月5日	向田支部婦人バレーボール大会	向田支部	烏山体育館
9月7日	那須烏山市水泳大会	水泳	B&G プール
9月10日	七合地区グラウンド・ゴルフ大会	グラウンド・ゴルフ	大桶運動公園
9月17日	第32回女性ゲートボール大会	ゲートボール	南那須運動場

月 日	大 会 名	専 門 部	会 場
9月22日	七合支部ソフトボール大会	七合支部	烏山運動公園
10月2日	第42回市民ソフトボール選手権大会（烏山支部）	ソフトボール	烏山運動公園
10月13日	那須烏山市民運動会【中止】		大桶運動公園
10月15日	第13回会長杯混合ソフトボール大会（南那須支部）	ソフトボール	緑地運動公園
10月15日	秋季婦人バレーボール大会【中止】	バレーボール	烏山体育館他
10月20日	栃木県民スポーツ大会【中止】		県総合運動公園他
10月20日	向田支部ゴルフコンペ	向田支部	風月カントリー倶楽部
10月22日	第14回市民親善グラウンド・ゴルフ大会	グラウンド・ゴルフ	大桶運動公園
10月27日	栃木県民スポーツ大会【中止】		県総合運動公園他
10月27日	第14回秋季市民ソフトテニス大会	ソフトテニス	緑地運動公園
11月3日	市民フットサル大会【中止】	サッカー	烏山体育館
11月5日	秋季男女混合バレーボール大会【中止】	バレーボール	烏山体育館他
11月12日	南那須グラウンド・ゴルフ協会第99回大会	グラウンド・ゴルフ	緑地運動公園
11月16日	第7回那須烏山市ソフトボールフェスティバル	ソフトボール	緑地運動公園
11月16日	第14回市民剣道祭	剣道	市武道館
11月20日	境地区秋季グラウンド・ゴルフ大会	境支部	旧東小学校
11月22日	防犯・交通安全ゲートボール大会	ゲートボール	南那須運動場
11月23日	さわやか杯ゲートボール大会	ゲートボール	南那須運動場
11月26日	第3回境地区平日ゴルフ大会	境支部	宇都宮ガーデンゴルフクラブ
11月29日	南那須ゲートボール協会秋季大会	ゲートボール	南那須運動場
11月30日	郡市駅伝・小学生駅伝競走大会練習会	陸上	烏山高等学校 金井キャンパス
12月1日	第15回那須烏山マラソン大会	体育協会	保健福祉センター

月 日	大 会 名	専 門 部	会 場
1月19日	第14回那須烏山市駅伝競走大会	体育協会	市内コース
1月26日	第61回栃木県郡市町対抗駅伝競走大会	市、南那須陸上競技協会	宇都宮－栃木間
1月26日	第12回小学生駅伝競走大会	市、南那須陸上競技協会	栃木市
2月1日	スキー教室	スキー	会津高原だいくらスキー場
2月5日	南那須ゲートボール協会冬季大会	ゲートボール	南那須運動場
2月18日	市民卓球大会	卓球	向田体育館
2月18日	南那須グラウンド・ゴルフ協会第100回大会	グラウンド・ゴルフ	緑地運動公園
3月1日	市民フットサル大会【中止】	サッカー	烏山体育館
3月1日	第19回なすみなみ若鮎駅伝競走大会【中止】	南那須陸上競技協会	市内及び那珂川町内コース
3月1日	南那須地区小学生駅伝競走大会【中止】	南那須陸上競技協会	大桶運動公園周回
3月15日	スキー祭り【中止】	スキー	会津高原だいくらスキー場
3月29日	体協野球部審判講習会	野球	緑地運動公園

ウ スポーツ教室開設

(延べ人員／単位：人)

教室名	受講対象	場 所	開設日・時 間	参加者数	指導者
野 球	小学1年生 ～6年生	烏山運動公園	5月11日～8月10日 毎週土曜日 18:00～20:00	74	30
卓 球	小学3年生 ～一般	向田体育館	5月13日～6月13日 毎週月・木曜日 19:00～21:00	104	58
剣 道	小学1年生 ～一般	烏山武道館	6月3日～7月5日 毎週月・金曜日 18:30～20:00	109	25
弓 道	小学5年生 ～一般	南那須弓道場 烏山弓道場	5月10日～5月31日 毎週月・水・金曜日 20:00～21:30	45	39
サッカー	小学1年生 ～6年生	烏山運動公園	5月7日～7月9日 毎週火曜日 18:30～20:30	60	15
女子ソフト ボール	小学1年生 ～一般	烏山運動公園	4月20日～7月20日 毎週土曜日 18:30～20:30	56	60

教室名	受講対象	場 所	開設日・時 間	参加者数	指導者
ミニバスケットボール	小学1年生 ～6年生	烏山小体育館	5月14日～7月16日 毎週火曜日 18:30～20:30	304	39
テニス	中学生 ～一般	烏山運動公園 テニスコート	4月6日～7月13日 毎週土曜日 15:00～17:00	122	32
空手道	小・中学生	市武道館	4月2日～4月23日 毎週月・金曜日 19:00～21:00	100	20
柔 道	小学1年生 ～一般	市武道館	5月10日～6月11日 毎週火・金曜日 19:15～20:45	192	20
水 泳 (体育協会)	小学3年生 ～中学生	B&G 海洋 センター	6月19日～7月19日 毎週水・金曜日 18:30～20:00	168	53
水泳 (市)	小学3年生 ～中学生	B&G 海洋 センター	7月22日～8月19日 毎週月・水・金 10:00～11:30	140	29
水中運動 (市)	20歳以上	B&G 海洋 センター	6月5日～6月28日 毎週水・金 14:30～15:30	69	8
水中運動 (市)	20歳以上 女性	B&G 海洋 センター	7月30日～8月29日 毎週火・木 18:30～19:30	166	8
合 計				1,709	436

② 施設管理

ア 工事等

(単位:円)

番号	工事名	事業費	請負業者名	工事概要
1	七合体育館電球交換修繕	214,920	大輪電設(株)	アリーナの電球交換
2	B&G 海洋センター駐車場 舗装修繕	57,240	荒井工業(株)	駐車場の陥没修繕
3	緑地運動公園夜間照明修繕	187,326	(有)蓮見電気商会	電球及び安定器の交換
4	烏山運動公園夜間照明修繕	240,900	(株)斎藤電気工業	電球及び安定器の交換
5	烏山運動公園フェンス修繕	170,500	(有)柳田建設	ネットフェンスの修繕
6	南那須弓道場漏水修繕	125,280	(有)磯電機工業所	漏水管の廃止
7	那須烏山市武道館排煙オペ レーター修繕	121,000	(株)荒川建設	オペレーターワイヤーの 接続
8	緑地運動公園野球場防護マ ット改修工事	1,185,800	(有)ノザワスポー ツ	本球場防護マットの更新
9	緑地運動公園駐車場区画線 設置工事	627,000	宇都宮塗料工業 (株)	駐車場区画線の設置
10	緑地運動公園多目的競技場 ホームベース改修工事	199,100	(有)ノザワスポー ツ	多目的競技場(野球場) ホームベースの更新
11	烏山運動公園夜間照明修繕 工事	2,640,000	(株)中山建設	ナイター照明塔の塗装
12	那須烏山市武道館外構工事 その3	24,364,800	(株)岡工務店	武道館外構工事(繰越し) (駐車場整備等)
13	那須烏山市武道館外構工事 その4	961,200	(株)中山建設	武道館外構工事(繰越し) (駐車場整備等)
14	那須烏山市武道館外構工事 その5	1,166,400	(株)中山建設	武道館外構工事(繰越し) (駐車場整備等)

イ 施設使用状況

	令和元年度 社会体育施設使用状況調べ												下段…利用者数			年度計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期計		
高山野球場	25	44	30	39	34	35	207	2	0	0	0	0	0	2	209	
	690	1,227	1,326	1,265	1,082	999	6,589	37	0	0	0	0	0	37	6,626	
高山運動公園 多目的	53	64	55	53	54	49	328	48	55	48	42	41	39	273	601	
	1,148	1,406	1,299	1,306	1,327	1,848	8,334	1,565	1,258	1,138	1,242	968	1,140	7,311	15,645	
テニス	119	103	93	115	101	105	636	98	108	108	103	105	131	653	1,289	
	897	933	812	904	801	867	5,214	766	806	780	783	879	899	4,913	10,127	
愛宕台運動場	5	9	7	6	4	2	33	5	3	1	2	4	2	17	50	
	175	250	300	65	90	140	1,020	80	120	50	30	115	100	495	1,515	
体育館	136	120	131	127	124	133	771	116	137	89	83	81	68	574	1,345	
鳥山・野上・向田・七合	3,064	2,634	4,030	2,909	3,359	4,360	20,356	5,751	5,437	2,275	1,689	1,696	1,054	17,902	38,258	
高山武道館	36	36	34	37	39	38	220	37	39	33	23	26	2	160	380	
	688	751	721	756	847	738	4,501	713	763	648	524	592	16	3,256	7,757	
高山弓道場	13	13	0	12	23	11	72	12	12	11	11	10	12	68	140	
	122	105	0	96	90	110	523	108	96	110	105	90	125	634	1,157	
大桶運動公園	64	70	54	87	44	84	403	2	0	0	0	0	0	2	405	
	4,249	31,835	3,063	6,972	1,158	5,863	53,140	18	0	0	0	0	0	18	53,158	
多目的	6	13	7	14	6	16	62	0	0	0	0	0	0	0	62	
サッカー他	1,060	640	1,150	3,500	380	2,045	8,775	0	0	0	0	0	0	0	8,775	
野球場	7	7	5	10	1	10	40	2	0	0	0	0	0	2	42	
	206	239	278	389	100	356	1,568	18	0	0	0	0	0	18	1,586	
管理棟	7	9	7	14	6	13	56	0	0	0	0	0	0	0	56	
	1,076	330	963	1,353	151	1,923	5,796	0	0	0	0	0	0	0	5,796	
観覧広場	12	10	6	14	4	10	56	0	0	0	0	0	0	0	56	
	1,272	30,056	122	1,265	52	1,089	33,856	0	0	0	0	0	0	0	33,856	
修景広場	15	15	15	15	14	15	89	0	0	0	0	0	0	0	89	
	320	300	310	240	280	240	1,690	0	0	0	0	0	0	0	1,690	
ゲートボール場	2	1	1	4	0	3	11	0	0	0	0	0	0	0	11	
	60	30	30	30	0	0	150	0	0	0	0	0	0	0	150	
野球場北側芝生	15	15	13	16	13	17	89	0	0	0	0	0	0	0	89	
	255	240	210	195	195	210	1,305	0	0	0	0	0	0	0	1,305	
小計	451	459	404	476	423	457	2,670	320	354	290	264	267	254	1,749	4,419	
	11,033	39,141	11,551	14,273	8,754	14,925	99,677	9,038	8,480	5,001	4,373	4,340	3,334	34,566	134,243	

	令和元年度 社会体育施設使用状況調べ												下段…利用者数				
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期計	年度計			
緑地運動公園	8	16	7	9	16	10	66	6	12	6	0	7	31	97			
野球場	739	1,235	729	519	600	467	4,289	187	1,036	95	0	98	1,416	5,705			
多目的競技場	49	61	60	60	53	57	340	60	60	42	38	41	300	640			
	1,390	3,322	2,319	2,156	1,614	1,341	12,142	1,937	2,415	1,497	674	2,053	9,186	21,328			
テニス	92	146	87	100	173	171	769	122	127	78	83	110	606	1,375			
	1,273	1,624	1,126	2,302	730	1,063	8,118	1,196	1,479	520	833	959	5,545	13,663			
スポーツ健康館	19	25	14	24	17	24	123	19	23	20	17	25	14	241			
	390	573	215	294	344	314	2,130	259	343	240	240	301	1,584	3,714			
南那須武道館							0						0	0			
							0						0	0			
南那須運動場	30	33	32	33	34	47	209	37	32	27	27	29	152	361			
	600	980	800	980	740	1,430	5,530	1,140	960	540	540	900	4,080	9,610			
いさいき交流館	18	18	16	19	18	18	107	18	17	16	16	16	18	208			
	425	420	380	435	455	425	2,540	425	405	380	380	380	2,395	4,935			
南那須弓道場	18	13	12	14	10	18	85	13	21	21	22	22	122	207			
	60	100	48	70	41	98	417	65	86	92	42	89	477	894			
荒川体育館	21	22	25	29	30	22	149	26	20	20	23	21	125	274			
	368	554	430	563	721	336	2,972	470	353	354	470	396	2,347	5,319			
B&G海洋センター		1	28	31	29	6	95						0	95			
人数		100	518	3,252	1,999	376	6,245						0	6,245			
那須烏山市武道館	48	47	40	54	55	42	286	51	53	44	38	42	271	557			
	1,049	994	1,035	1,167	1,430	1,300	6,975	1,857	1,212	1,214	835	985	7,018	13,993			
小計	255	335	281	319	380	373	2,229	352	365	274	264	324	1,826	4,055			
	6,294	9,902	7,600	11,738	8,674	7,150	51,358	7,536	8,289	4,932	4,014	6,063	34,048	85,406			
合計	706	794	685	795	803	830	4,899	672	719	564	528	591	3,575	8,474			
	17,327	49,043	19,151	26,011	17,428	22,075	151,035	16,574	16,769	9,933	8,387	10,403	68,614	219,649			

※南那須武道館は震災の影響で休館中。

令和元年度 学校開放施設使用状況調べ															
上段…団体数															
下段…利用者数															
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期計	年度計
境小	8	7	8	8	6	7	44	12	6	0	0	0	4	22	66
鳥山小	90	100	120	110	90	110	620	140	50	0	0	0	20	210	830
七合小	19	22	23	25	22	22	133	21	17	19	15	14	12	98	231
鳥山中	635	730	790	860	780	780	4,575	590	605	870	750	700	520	4,035	8,610
荒川小	16	15	17	18	16	15	97	20	18	16	14	16	19	103	200
江川小	280	260	300	300	290	260	1,690	260	300	280	250	280	170	1,540	3,230
南那須中	20	18	19	21	15	20	113	23	18	16	16	16	7	96	209
合計	535	400	401	456	330	402	2,524	315	215	330	360	340	20	1,580	4,104
	7	10	11	14	9	15	66	16	15	12	11	15	16	85	151
	39	160	208	245	165	270	1,087	279	280	252	222	262	146	1,441	2,528
	19	17	18	19	19	17	109	16	14	13	13	10	19	85	194
	389	389	408	398	441	389	2,414	325	311	285	285	195	146	1,547	3,961
	12	16	12	15	12	13	80	14	15	8	6	6	11	60	140
	110	559	432	182	151	172	1,606	145	190	132	98	102	30	697	2,303
合計	101	105	108	120	99	109	642	122	103	84	75	77	88	549	1,191
	2,078	2,598	2,659	2,551	2,247	2,383	14,516	2,054	1,951	2,149	1,965	1,879	1,052	11,050	25,566

③ 国体推進

ア 実行委員会

開催日	会議名称	内容
6月24日	第77回国民体育大会那須烏山市準備委員会第1回常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・専門委員会規程（案）について ・開催推進総合計画（案）について ・事業計画（案）収支予算（案）について
8月6日	第77回国民体育大会那須烏山市準備委員会第2回総会	<ul style="list-style-type: none"> ・準備委員会の組織改正（案）について
	いちご一会とちぎ国体那須烏山市実行委員会第1回総会	<ul style="list-style-type: none"> ・専門委員会規程（案）について ・事業計画（案）収支予算（案）について

イ 普及啓発

㊦ イベントPR

開催日	活動内容	備考
7月24日	山あげ祭における国体PR活動	チラシ・団扇を配付（300部）
11月4日	国体3年前イベント	県主催のイベントに栃木県アーチェリー協会と合同で参加しました。 アーチェリー体験会を実施（約700人参加）
12月1日	第15回那須烏山マラソン大会	マラソン大会会場内においてアーチェリー体験会を開催（約200人参加） 缶バッジ配布

㊧ 広報「なすからすやま」への掲載

掲載号	掲載内容
10月号	国民体育大会とは
12月号	アーチェリーってどんなスポーツ
2月号	アーチェリーの歴史について

㊨ 啓発品の作成

品名	数量	内容
缶バッジ	2,000個	マラソン大会時に配布
ノボリ旗	30枚	烏山庁舎、南那須庁舎、保健福祉センター 緑地運動公園、那須南病院等
横断幕・懸垂幕	3枚	横断幕2枚（南那須庁舎、緑地運動公園） 懸垂幕1枚（烏山庁舎）
車用マグネットステッカー	200枚	公用車等に貼付け

<点検及び評価>

- スポーツグループについては、市民一人1スポーツの実現を目標とし、関係団体と連携してスポーツ教室やスポーツイベントの実施、そして安全に施設を利用するための除草や修繕・整備等を実施した。

スポーツ推進について、実績としてスポーツイベント参加者、施設利用者が減少しているが、人口減少の中、概ね前年度の水準を保っていることは、事業実施の成果であると考えている。

施設の維持管理について、特別な苦情等はなく、限られた予算において適切な維持管理が出来ていると考えている。しかしながら全ての施設が老朽化の問題を抱えており、集約や改修の検討が必要である。早期に施設整備の計画を立て、整備することが必要と考えている。

全体的に円滑な事業の実施を行うことが出来ていると考えているが、市民一人1スポーツの実現を目標とし、今後更にスポーツをする機会の提供に努めたいと考えている。

- 国体推進グループについては、令和4年度開催の「いちご一会とちぎ国体」の成功に向け令和元年度は、「いちご一会とちぎ国体那須烏山市準備委員会」を改組し「いちご一会とちぎ国体那須烏山市実行委員会」とし本格的な協議を開始した。また、茨城国体を視察し競技会場設営の方法や工夫している点を学ぶとともに、事業概要説明会に参加し国体終了までのノウハウを蓄積することが出来た。

国体競技会場については、申請当初は大桶運動公園多目的競技場を競技会場としていたが、台風19号の影響により全日本アーチェリー連盟等の関係団体と協議を行い緑地運動公園多目的競技場に変更申請を行い令和2年3月12日付で承認された。

国体開催に関しては、市民への普及啓発及び本市出身の国体選手の育成が課題であると感じている。栃木県アーチェリー協会や地元烏山高校との連携を深め課題解決に向けた検討を行っていきたいと考えている。

第2章 教育委員会事務点検・評価会議のまとめ

この点検・評価報告書は、教育委員会会議、教育委員会の活動状況、主な事業の取組状況ごとに事務事業内容を把握し、自己評価を実施している。教育委員会の全体を見ても、その内容については教育委員会での様々な意見を取り入れて、適正に事務事業を実施していると認められる。

なお、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」が平成27年4月1日から施行されたことにもない、新教育委員会制度への移行がなされ、その中で新たに策定された「那須烏山市教育大綱」（那須烏山市教育振興ビジョン（Ⅱ期計画））を基本として事務事業を推進していただきたい。

以下、種々の事業について次の意見を付し、まとめとする。

◆ 教育委員会

教育委員は、教育委員会会議のほか、市の教育施策を熟知し、学校行事、教育関係各種大会・市行事等の参加により教育関係はもちろん、市政の実態把握や情報の収集を図るとともに、教育委員会事務局との連携も図りながら、さらに本市の教育行政の活性化に努めていただきたい。

◆ 学ぶ機会の確保

「英語コミュニケーション推進事業」をはじめ、「英語検定補助事業」、「サテライトスクール事業」に替わる中学生部活動・学習サポート事業、「中学生海外派遣事業」等、那須烏山市独自の特色ある事業展開により、豊かな知性と人間味あふれる健やかな心身を兼ね備えた創造力豊かな人材育成が期待できるものとうかがえる。今後は、学校や関係者等との検討会等を通して、各事業の細部を再点検しながら、効率的・効果的な各種事業の展開を図っていただきたい。

なお、今日における学校教育は「共生社会の形成に向けたインクルーシブ（包括）教育システムの構築のための特別支援教育の推進」に向け、障がいのある子どもと障がいのない子どもが、できる限り同じ場で共に学ぶことを目指していることから、そのための環境として、個別の教育的ニーズに応える多様で柔軟な仕組みを整備することが重要である。よって、障がいの有無に関係なく、お互い個性や人格を尊重しあいながら、連続性のある「多様な学びの場」として、通常の学級、通級による指導（通級指導教室）、特別支援学級、特別支援学校の整備・連携について、「教育の機会均等」及び「個別の教育的ニーズへの対応」の観点から、国及び県との連携を密にし今後とも継続的に尽力願いたい。

◆ 教育環境の整備

本市独自に学級支援員・生活支援員を配置することにより、教員の負担軽減と学習意欲の向上が図られたと評価できる。また、「奨学金制度」については、「奨学金の給付方式」となり、賛否両論の意見はあるものの、この制度利用者においては教育を受ける機会が与えられ、将来本市及び社会に有益な人材育成のための一助となるものと判断され、今後もこれらの事業の推進に努めていただきたい。なお、市奨学金に充てている国債等購入による利子の運用については、昨今の

低金利の状況もあり、かつてのような高金利時代と異なり、多額の基金利子が見込めず、基金取り崩しを余儀なくされていることから、より利率のよいものを検討するだけでなく、奨学金の新たな財源等の確保や給付の在り方や制度の見直しについて検討いただきたい。

学校教育ネットワーク整備事業については、2クラスに1台電子黒板が配置されており、分かりやすい授業が展開できているようであるが、授業での利用に支障がでないように追加配置やタブレットとの連携利用等 ICT 機器の充実等を検討していただきたい。

なお、令和2年1月に発生した新型コロナウイルス感染症の蔓延により、同年2月下旬から3月末まで臨時休校を余儀なくされる中、国等から休校期間中のオンライン授業の必要性や、それを実現するために早期の学校内の通信整備や小中学校全学年対象に授業用端末機器導入（児童・生徒一人1台端末の配備）を求められる状況にある。元々は、令和元年度から5年間での機器導入を予定されていたものであるが、先進諸外国におけるリアルタイムな対応が実現されている実情から、国主導でわずか1年の間に一気に対応することになるが、特に機器の選定等については各小中学校教職員等現場の意見も踏まえ、十分に精査・協議を重ね対応いただきたい。

また、現在の適応指導教室（レインボーハウス）については、令和元年10月12日に東日本を通過した台風19号による那珂川増水により建物及び敷地が床上浸水又は水没し、使用不可となっており、概ね2ヶ月弱閉鎖となってしまった。その後、那須南森林組合のご厚意・協力により、同組合烏山支所の部屋の一部を借用し令和元年12月に再開されたが、引き続き通学できない児童・生徒に対して一人一人の実態に応じた指導を行いつつも、今後の施設の在り方等について早急に検討いただきたい。

◆ 教職員の指導力の向上

全国学力・学習状況調査について、全国的にその公表・非公表が報道されたが、この調査目的は、結果分析を利用しての指導法の工夫改善をすることであり、本市の公表の方法、結果の分析、指導の手引き作成等は、この調査の趣旨に沿っており、各学校における指導法の工夫改善、及び指導力の向上に大きく貢献できたものと推察される。

また、学校訪問や教職員研修を継続的に実施しているほか、新たに学力が優秀な地区へ教職員を派遣して視察研修を行い、教職員の指導力・資質の向上が期待できると思うが、今後もより効果的な研修会等を企画し、教職員の更なる指導力・資質の向上に努めていただきたい。

なお、令和2年度には小学校が、令和3年度には中学校がそれぞれ10年ぶりに改訂される新学習指導要領に基づき、今の時代に即した新しい内容の授業に取り組まなければならないことも想定されることから、指導主事及び各校教職員間における時機を得た情報共有も必要となる。

更には、日常における教職員の校務事務の負担軽減等の方策についても、今後検討していただきたい。

◆ 令和元年度各学校の教育活動の評価

各学校において、校長を中心に特色ある教育を展開しているところであるが、学校評価を通して、その成果と課題や改善点を明確にし、学校運営、教育活動の改善と充実に努めていただきたい。

い。今後、烏山南那須両中学校区それぞれを一つの単位とする「コミュニティスクール」構想の実現に向け、具体的な取り組みも必要となることから、栃木県塩谷南那須教育事務所の支援を仰ぎながら、市内各小中学校関係者とのさらなる協議・連携が求められる。

◆ 生涯学習活動

社会教育・公民館活動等、様々な講座や教室を開催しているところであるが、現在の多様化する市民の学習ニーズに対応するため、新たな事業の実施や参加者の集客について相当な努力がうかがわれる。今後も各々の講座や教室の内容等を再検討しながら更なる努力をしていただきたい。また、地域づくりを推奨するため、世代間交流や地域間交流が図れる事業の展開や、地域と学校との連携体制構築を進め、子どもたちの居場所づくりや地域教育力の向上を目指した事業を推進していただきたい。

公民館活動については、烏山公民館を中心に、公民館業務の充実をより一層図っていただきたい。また、公共施設総合管理計画に基づき、早急に統廃合方針を決定し、進めていただきたい。

図書館については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により令和2年3月には臨時休館とし、玄関先での本の貸出のみ実施するなど慎重な対策を行った。今後も引き続き十分なコロナ対策を行い、より一層の利用者サービスの向上が図られるよう指定管理者と連携強化に努めていただきたい。また、子ども読書活動推進計画第三期計画に基づいた諸施策を充実するなど積極的な事業を検討していただきたい。

◆ 文化振興

芸術文化活動事業については、市文化祭等の各種事業をとおして、小・中学生や市民の協力と参加により、優れた芸術の鑑賞機会の提供等に努めていただきたい。

南那須地区音楽祭については、小・中学校の県音楽祭中央祭の予選会も兼ね那須烏山市と那珂川町が合同で開催していることから、両市町や塩谷南那須教育事務所、各学校関係者等とも連携を図りながら、練習の成果が十分に発揮される大会となるよう創意工夫に努めていただきたい。

◆ 文化財保護

文化財保護事業については、市の貴重な財産である史跡・文化財等の管理・保護に努めていただくとともに、市民はもちろん広く県内・外にも紹介できるようPR活動にも努めていただきたい。

本市の「烏山の山あげ行事」が「山・鉾・屋台行事」を構成する他の32団体とともに、ユネスコ無形文化遺産に正式登録となったことから、保全、継承に努めていただきたい。

また、老朽化により南那須歴史民俗資料館及び烏山郷土資料館の両資料館を解体したことに伴い、今後文化財の適切な保全及び管理を行うためにも、新たな公開・展示用施設の整備を検討していただくとともに、当該施設の整備が完了するまでの間、既存施設を有効活用した企画展等の実施について検討していただきたい。

◆ 那須烏山ジオパーク構想事業

ジオパーク構想事業については、郷土愛醸成を図るため、審査時に示された様々な意見を踏まえ、新しい活動方針に基づき、長期的な視野に立って正会員への登録を目途に活動を行っていくこととし、1. 市内の児童生徒へのジオパーク構想の継続的な学習機会を増やすこと、2. ジオガイドの養成及び、認定制度を確立し強化していくことの2本の柱をたて、那須烏山ジオパーク構想の足腰を強くする取り組みに努めるとともに、普及啓発活動、ジオガイドの保護、整備、ジオガイド養成講座の開催等、市民と協働して事業を継続して実施していただきたい。

◆ スポーツ振興・国体推進

健康づくりや体力づくりを目的としたスポーツやレクリエーションへの関心については、特に高齢者層の健康づくりの意欲が高まっている。今後、時代に即したスポーツ大会やスポーツ教室を開催するなど、市民の意見を聞きながら各関係者と連携を図り、市民のための健康づくりや体力づくりの機会の提供に努めていただきたい。

また、令和4年度に開催予定の「いちご一会とちぎ国体」において、本市ではアーチェリーの会場に指定されており、令和元年度は「いちご一会とちぎ国体那須烏山市実行委員会」により本格的な協議が開始された。台風19号の影響により会場を緑地運動公園多目的競技場に変更されたが、今後の会場整備及び運営管理、市民への普及啓発を適切に行っていただきたい。

また、市内体育施設は未耐震構造も多く、老朽化しており、公共施設総合管理計画に基づき、早急に統廃合方針を決定し、進めていただきたい。なお、運動場夜間照明施設については、老朽化により電球の交換等も頻発することから、LED化に向け、早急に関係課と調整の上適切に進めていただきたい。

教育委員会事務点検・評価会議名簿

- | | | |
|---|----------------|------------|
| 1 | 専門委員（元公立学校長） | 増 渕 け い |
| 2 | 専門委員（元公立学校長） | 高 野 多起男 |
| 3 | 専門委員（元那須烏山市職員） | 網 野 榮 |
| 4 | 事務局職員（教育長） | 田 代 和 義 |
| 5 | 事務局職員（学校教育課長） | 神 野 久 志 |
| 6 | 事務局職員（生涯学習課長） | 菊 池 義 夫 |

◇那須烏山市教育委員会◇（那須烏山市役所南那須庁舎内）

〒321-0595 栃木県那須烏山市大金 240 FAX 0287-88-2027

○学校教育課 TEL 0287-88-6222

e-mail gakkohkyohiku@city.nasukarasuyama.lg.jp

○生涯学習課 TEL 0287-88-6223

e-mail shohgaigakushu@city.nasukarasuyama.lg.jp

【 HP（那須烏山市） <http://www.city.nasukarasuyama.lg.jp/> 】

【 HP（なすから“あゆみネット”） <http://www.nasukarasuyama.ed.jp/kyoiku/> 】